

パラ言語的要素を含む場面別談話資料と
音響音声学的・計量言語学的アプローチ
— 一首都圏在住女子大学生を対象として —

齋藤孝滋編

亀井里奈 伊藤ゆめの 寒河江美樹 高橋佐季 倉品彩乃
丹陽香 高橋遥 小柳紗美 山田千晴 澤木柚 兪宏娟
梁善姫 呉賢貞 朴スミン

キーワード：拍数 時間 速度 ピッチ 音圧 ポーズ

目次

I. 総論	齋藤 孝滋
II. 各論	
1. 準北海道話者	亀井 里奈
2. 準秋田話者	伊藤ゆめの
3. 新潟話者	寒河江美樹
4. 群馬話者	高橋 佐季
5. 準茨城話者	倉品 彩乃
6. 神奈川話者 (1)	丹 陽 香
7. 神奈川話者 (2)	高橋 遥
8. 準神奈川話者 (1)	小柳 紗美
9. 準神奈川話者 (2)	山田 千晴
10. 大阪話者	澤木 柚
11. 中国福建省話者	兪 宏娟
12. 韓国ソウル話者 (1)	梁 善姫
13. 韓国ソウル話者 (2)	呉 賢貞
14. 韓国群山話者	朴 スミン

I. 総論

齋藤 孝滋

1. 目的

本研究の目的は、標準的日本語の変容を考える上で、重要と考えられる首都圏に在住する女子大学生の談話について、音響音声学的視点を導入してパラ言語的情報まで含めた場面別の談話文字化資料を作成し、言語的・パラ言語的傾向を明らかにすることにある^(注1)。

ここでは、その基本となる音響音声学的視点を導入した文字化資料の作成法、パラ言語的要素の分析法、結果の概要について述べる。

2. 調査方法

調査は、「発話者が、聞き手に対して、好きな話題について、独話する（その際、聞き手は、発話者に合わせて自然なかたちで頷いてよいが、声を出してはならない）」というかたちで行った。

調査の際の場面設定、収録の場所・年月日・方法については、次のとおりである。

・場面設定

TV 場面 「全国放送のテレビ番組収録のため、同年代レポーターに対し、学部共同研究室の応接スペースで話す場合」

くつろぎ場面 「同年代・同性の親しい友人と、自分の部屋でくつろいで話をする場合」

- ・収録場所：話者 2、4、8、9～14 については、フェリス女学院大学緑園キャンパス情報リテラシー教室、話者 1、3、5～7 については、同キャンパスデジタルアート教室。
- ・収録年月日：話者 2、4、8、9～14 については、2011 年 10 月 5 日、13:50～14:40 の時間内に、話者 1、3、5～7 については、2012 年 4 月 27 日、11:00～12:00 の時間内に収録した。
- ・収録方法：全員ヘッドホン付マイク MS-HP01K（ルーメン社）により、PC

の音声分析ソフト『SUGI SPEECH ANALYZER』（アニモ社）に直接録音入力した。

3. 文字化資料の作成と音響的特徴の測定

3.1. 文字化の方法

文字化の方法には、IPA、音韻表記、音韻論的仮名等による表記が考えられる。音韻記号による表記は、本来、音韻分析によりなされるべきものであるが、共通語的な発音による談話を音研究以外の目的で対象とする場合、従来提示されている共通語の音韻解釈を援用しても差し支えないと考えられる。

音韻論的仮名表記は、音韻論的な表記を、共通語の発音単位である拍（モーラ）で示すため、一般的に大量の文字表記を必要とする談話研究においては、もっとも簡単かつ有効な方法と考えられる。

従って、本稿では、音韻論的仮名表記を用いることとした。

なお、 は吸気音、 は笑いをこらえた発話、 は笑いながらの発話であることを示す。

3.2. 音響的特徴の測定方法

- (1) 発話音声のポーズ（休止）を測定し、発話単位（ここでは「句」称する）を設定する。ここでは、0.3秒以上の無音区間をポーズと設定することとし、ポーズの長さについて、 $0.3 \text{ 秒} \leq \text{pose} < 0.6 \text{ 秒} : \#$ 、 $0.6 \text{ 秒} \leq \text{pose} < 0.9 \text{ 秒} : \#\#$ 、 $0.9 \text{ 秒} \leq \text{pose} < 1.2 \text{ 秒} : \#\#\#$ 、 $1.2 \text{ 秒} \leq \text{pose} < 1.5 \text{ 秒} : \#\#\#\#$ 、以降0.3秒増えるごとに#を追加するものとする^(注2)。
- (2) (1)で認定された「句」について、時間を測定する。
- (3) 各「句」について、拍数を数え、さらにその拍数を時間で割って（mora/s）発話速度を測定する。
- (4) 各「句」について、ピッチ（FO）の最高値（ピッチH）と最低値（ピッチL）、そしてピッチ幅（ピッチH-L）を測定、算出する。なおピッチ最低値は、各句におけるピッチ最高値が最低である拍をとりあげ、その最高値をもってピッチ最低値とした。
- (5) 各「句」について、音圧（dB）の最大値（音圧H）と最小値（音圧L）、そして音圧幅（音圧H-L）を測定、算出する。なお、音圧最大値は、各句

における音圧最大値が最小である拍をとりあげ、その最大値をもって「句」の最小値とした。

4. 音響的特徴傾向の提示

全発話資料について、波形・ピッチ曲線・音圧グラムを提示する。

また、音韻論的カタカナ表記の部分において、ピッチH、ピッチL、音圧H、音圧Lの測定対象とした拍を○ or □で示し、それぞれPH、PL、SH、SLで示した。

拍数、時間、速度、ピッチH、ピッチL、ピッチ幅、音圧H、音圧L、音圧幅について、TV場面とくつろぎ場面における場面差の有無を、(等分散を仮定しない) t検定結果の提示により示す。

5. 結果の概要

	話者	父出身地	母出身地	特筆事項	拍数	時間	速度	PH	PL	P幅	SH	SL	S幅
1	準北海道話者	青森	沖縄	3歳～英語学習	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
2	準秋田話者	秋田	青森	特になし	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
3	新潟話者	新潟	新潟	8～10年合唱部	≡	T*	≡	T**	≡	T*	≡	≡	≡
4	群馬話者	群馬	群馬	特になし	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
5	準茨城話者	群馬	千葉	特になし	≡	≡	≡	R**	≡	R**	R*	≡	≡
6	神奈川話者(1)	神奈川	東京	特になし	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
7	神奈川話者(2)	神奈川	神奈川	11～15歳放送委員会	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
8	準神奈川話者(1)	東京	東京	小5～6年合唱部	≡	T*	R*	≡	≡	≡	R*	R**	≡
9	準神奈川話者(2)	大阪	静岡	特になし	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
10	大阪話者	大阪	兵庫	朗読ボラ	≡	≡	≡	≡	≡	≡	R**	R**	≡
11	中国福建省話者	福建省	福建省	日語学習5年	≡	≡	≡	≡	≡	≡	R*	≡	T*
12	韓国ソウル話者(1)	ソウル	ソウル	日語学習3年	≡	≡	≡	≡	≡	≡	R**	≡	≡
13	韓国ソウル話者(2)	ソウル	ソウル	日語学習5年	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
14	韓国群山話者	東京	群山	日語学習3年	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡

6. 今後の展望

本報告では、言語的レベル、パラ言語レベルの各特徴についての資料作成と、

特にパラ言語レベルの特徴については計量的結果の提示まで試み、一定水準の成果が得られたものと判断する。

なお、総合的考察については、齋藤孝滋編、佐藤有香他（2005）、齋藤孝滋編、田中香織（2006）、齋藤孝滋編、齋藤淳子他（2008）、齋藤孝滋編、新井麻未他（2009）、齋藤孝滋編、堀絵里奈他（2010）、齋藤孝滋編、神坂苑子他（2011）等及び今後の成果を併せて行いたい。

具体的発話音声の公開方法については、現在検討中である。

【注】

- (注1) 日本語の談話データ、話しことばとしては、大規模かつ優れたものとして、国立国語研究所（2002）や『日本語話し言葉コーパス』前川喜久雄（2004）が挙げられる。本研究は、これらとは異なる談話、話しことばの一端を明らかにし得るものとして意義あるものとする。なお、本研究の位置付けや意義の詳細については、別稿に譲ることとする。
- (注2) ポーズの認定方法は、齋藤孝滋（1992、2004）を継承した。ただし、理想的には、大野眞男・三輪譲二（1996）が提唱する発話速度を考慮した「相対ポーズ値」の視点の導入が望まれるところである。今後の検討課題としたい。

参考文献

- 井上文字編、熊谷康雄・熊谷智子・三井はるみ・井上優 2009『方言談話データベースを活用した表現法の変化に関する研究』平成 18-20 年度科学研究費補助金（基盤研究（C）（一般））研究成果報告書
- 大野眞男・三輪譲二 1996「朗読におけるポーズと発話速度—「相対ポーズ値」の提唱—」『岩手力学教育学部附属教育実践研究指導センター研究紀要』6
- 国立国語研究所 2002『国立国語研究所資料集 13 全国方言談話データベース日本のふるさとことば集成第 1 巻～第 20 巻』図書刊行会
- 齋藤孝滋 1992「岩手方言」『国文学解釈と鑑賞』734
- 齋藤孝滋 2004「第 4 章音響音声学的アプローチ」饒平名尚子編『談話分析ワークブック』DTP 出版
- 齋藤孝滋 2007「音規則の計量的適用類型判定法の提唱—二項検定・カイニ乗検定法にもとづく類型判定一覧を用いて—」『日本方言研究会 第 84 回研究発表 発表原稿表』日本方言研究会
- 齋藤孝滋 2008『フェリスブックス 13 正しいか？誤りか？それは問題じゃない～話しことばのフィールドワーク～』フェリス女学院大学
- 齋藤孝滋 2009「談話の音声的変種の地域性—関東地域における発話速度の地域性—」『月刊言語』Vol.38.No.4
- 齋藤孝滋編 1999『地域言語調査研究法』おうふう
- 齋藤孝滋編 2004『現代女子大学生における談話と文法』DTP 出版
- 齋藤孝滋編、佐藤有香・川原サオリ・川澄香奈恵・鈴木あずさ 2005「IV 報告編 iii 談話の資料化と構造特徴研究」齋藤孝滋編『大学生の日常言語生活に関する記述的・社会言語学的、言語教育的研究』DTP 出版
- 齋藤孝滋編、田中香織・岩崎沙織・椿麻奈美・福島朋美・森貞祐子・福原美佳・中内彩乃・

- 仲菜里恵・鈴木碧・鈴木彩・小柴ルミ・喜多みどり 2006「談話資料編」勝田耕起編『言語生活メカニズムの解明と教育法』DTP 出版
- 齋藤孝滋編、斉藤淳子・海老根舞亜・佐藤薫子・田崎好美・若月千昌・鈴木聖美・松澤翔子・大池絵里・林藍菜・澤田真理子・御手洗慶子・鍋田朱里・李命姫・尹智瑛・劉晶晶・鄭雪梅 2008「Ⅱ報告編-談話の資料化と音響音声学的視点による構造特徴研究」齋藤孝滋編『日本語・日本文化の発信・受容・変容に関する基礎的研究』DTP 出版
- 齋藤孝滋編、新井麻未・三上遥香・朝倉恵里・三次阿未・大場瑠璃・榎美波・須賀麦帆・太田慶・若山実紀・上田文月・石毛雪乃・長原千尋・内山美南・高橋沙織・石原絵里奈・杉山風花・山口真結菜・八嶋祐子・中村美久・福圓真理・吉田恵理子・水野裕子・金山明里咲・齊藤寧子・バケロ・ソイラン・レベカ 2009「Ⅱ報告編 i - 首都圏在住女子大学生における談話の音響音声学的研究 -」河先俊子・齋藤孝滋編『日本語・日本文化の発信・受容・変容に関する基礎的研究Ⅱ』フェリス女学院大学
- 齋藤孝滋編、堀絵里奈・石渡央華・新地さやか・甲斐理紗・津田彩美・畑智香子・青木玲子・永野愛子・宮腰まりえ・三浦美幸・増田恵璃・原田彩香・早川佳奈・磯山美貴・先崎祥子・深町麻衣・狩野葉月・中西彩・大場瑠璃・駒崎萌・馬渡彩衣・大平瑛子・曲山莉央・高橋静香・北村礼子・松崎奈々・坂本麻奈美・趙イッキン 2010「Ⅱ報告編-バラ言語的要素まで含めた場面別談話資料の作成と研究法-」吹原豊・齋藤孝滋編『日本語の発信・受容・変容に関する基礎的研究Ⅲ』フェリス女学院大学
- 齋藤孝滋編、神坂苑子・星野由香里・文園あい紗・高藤真衣・井高涼子・井上さくら・高橋由紀奈・茂木陽子・坂田恵美・藤田早希・庄司有希・坂上未樹・山神安有美・金経振・朴女亭・袁蘊白・王暎バイ 2011「Ⅱ報告編 i - バラ言語的要素を含む場面別談話資料の作成と研究 -」齋藤孝滋編『多文化交流における共生言語・文化の現状と展望に関する探索的研究』フェリス女学院大学
- 前川喜久雄 2004「『日本語話し言葉コーパス』の概要」『日本語科学』15

【謝辞】 本稿の英文題名は、執筆者の一人である亀井里奈さんが原案を出し、亀井さんのゼミ指導教授でいらっしゃる本学英文学科大畑甲太先生のアドバイスを頂いて成ったものである。お忙しい中、御教示賜った大畑先生に感謝申し上げます。

Ⅱ．各論

1 準北海道話者

亀井里奈

1. 言語歴

1.1. 話者プロフィール

1988年生

0～3歳：東京都町田市

3～20歳：北海道恵庭市

20～現在：神奈川県大和市

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：青森県八戸市 母：沖縄県宮古郡

1.3. 特筆事項

3歳から米国発音の英語を学ぶ

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

(1) ネットー (0.508#) (2) キョーワーアタシノカattelペットノネコノハナ
シオシヨートオモイマス (0.721##) (3) ネットーウチニワーネコガニヒキイテ
ー (0.916##) (4) デーアンマードチラモオスデー (0.331#) (5) オニーチャン
ネコトオトートネコナンデスケドー (0.313#) (6) オニーチャンノホーワー
(0.465#) (7) ヨーネコーノザッシュ (#0.416) (8) デオトートーノホーワージ
ュンケツノアメリカンショートヘアードスデ (#0.6) (9) オニーチャンノホー
ワワタシガコーコーサーノトキニートツゼンペットシヨップデカッテキテー
(0.890##) (10) ツレテカエッテー (0.484#) (11) オカーサンニオコラレナガ
ラソダテルコトニナッタンデスケドー (1.370#####) (12) オニーチャンネコノ
ホーワースゴク (1.661#####) (13) アタマガヨクテ (0.366#) (14) ズルガシ
コイネコデス (0.781##) (15) デー (1.319#####) (16) アタマガイーノデー (0.610##)

(17) イロンナゲーオ (0.598#) (18) イマイッショークンメカゾクデシクンシ
コンデイテ (1.243#####) (19) アノーイマノトコロオスワリ (0.813##) (20)
ト (1.530#####) (21) アトーマーナンカニヤートカナイテイシヒョージュルノ
トー (0.808##) (22) アトワー (1.468#####) (23) オオテ (0.319#) (24) モド
キガ (0.915####) (25) デキマスデオトートネコノホーワー (1.375#####) (26)
コースゴクテンシンランマンデー (1.553#####) (27) フダンナニカンガエテ
ルカアンマリワカラナクッテ (0.458#) (28) トッテモスナオデーキキワケ
ガイーンデスケドー (0.662##) (29) ゲートカワデキナクッテ (1.232#####) (30)
ナノデ (0.787##) (31) スゴクセーハンタイナ (0.487#) (32) ニヒキデス (0.929####)
(33) デーアノーオニーチャンネコノホーワーナマエオモモタトイッテ (0.404##)
(34) サンガツミッカニウマレテモモノセックナノデモモタナンデスケドー
(1.358#####) (35) ン (0.719##) (36) イマー (0.758##) (37) ワタシワー (0.918####)
(38) アノー (0.479#) (39) エーブンカニイルノデエーゴオシャベルンデスケ
ドー (1.318#####) (40) ネコオパイリングルニシヨートオモッテ (0.479#) (41)
イロンナシジオー (0.359#) (42) ネコニエーゴデオコナッテイテ (0.359#) (43)
オニーチャンネコノホーワサイキンエーゴモワカルヨーニナッテキタミタイデ
ス

2.1.2. くつろぎ場面

(1) ントー (0.627##) (2) ウチノベットノハナシナンダケドー (0.759##) (3)
アタシ (0.363#) (4) ワーネコニヒキカッテデーオニーチャンネコノホー
ガモモタッテユッテデーオトートネコノホーガウリタッテユーナマエデー
(0.693##) (5) デー (0.561#) (6) イッツモモモタノコトワモモッテヨンデル
ンダケドー (0.350#) (7) モモワスッゴイアタマヨクテ (0.413#) (8) デモ
ズルガシコクテイタズラトカモスゴイシテ (0.578#) (9) デモ (0.330#) (10)
アタマガイーカライロンナゲートカ (0.330#) (11) オボエテクレテ (0.468#)
(12) デーオスワリシタリトカー (0.743##) (13) アトーオイデッテユッタラ
キタリトカーアトジブンデ (0.413#) (14) ドアアケタリトカシテ (0.881) (15)
デーナンカ (0.743##) (16) チョットフシギナネコデー (1.761#####) (17) ン
ナンカタマニヒトミタイニナニカカンガエテルナッテカンジガスル (0.314#)
(18) ヘンナネコナンダケドー (0.440#) (19) デサイキン (0.503#) (20) モモ

ニーアノーエーゴオシエテテー (0.723##) (21) デー (0.566#) (22) ンー (0.911####)
(23) チョットエーゴオワカルネコダッタラカッコイーカナッテオモッテ
(0.628##) (24) サイキンエーゴガンバツテマス (0.678##) (25) デーウントー
ウリタノホーワウーチャンテヨンデテーウーチャンワアンマリ (1.022####) (26)
アタマガヨクナイケドーテカバカナンダケドー (0.852##) (27) デゴハンガス
キデ (0.988####) (28) ツネニゴハンノコトバツカリカンガエテテエサノフ
タアケルオトトカシタラハシツケルシ (1.567#####) (29) デーウンアンマ
リアタマワヨクナイケドデモースナオデーイタズラトカシナイシーオコツラ
チャントヤメルシー (2.295#####) (30) スゴクカイヤスイ (0.834##) (31)
カンジノオトートネコデー (1.530#####) (32) ウン (0.382#) (33) スナオデ
スググルグルユツテカワイー (0.695##) (34) ナツテイツツモオモツテル
(1.217####) (35) ノガウーチャン (1.425####) (36) カナ (0.486#) (37) ウ
ン

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2. 1. TV 場面

(1) んっと、(2) 今日は一私の飼ってるペットの猫の話をしよーと思います。(3)
んとー、うちには一猫が二匹いてー、(4) でー、あん、まー、どちらもオスで
ー (5) お兄ちゃん猫と弟猫なんですけど (6) お兄ちゃん猫の方は (7) 洋猫
の雑種 (8) で、弟の方は純血のアメリカンショートヘアーです。で、(9) お
兄ちゃんの方は私が高校生の時にー、突然ペットショップで買ってきてー (10)
連れて帰ってー (11) お母さんに怒られながら育てることになったんですけど
ー (12) お兄ちゃん猫の方はすごく (13) 頭が良くて (14) ずる賢い猫です。(15)
でー、(16) 頭が良いのでー (17) いろんな芸を (18) 今一生懸命家族でしくん、
仕込んでいて、(19) あの一、今のところお座り (20) と、(21) あとー、まー、
なんか、ニャーとか鳴いて意思表示するのとー、(22) 後はー (23) お、お手 (24)
もどきが (25) できます。で、弟猫の方はー (26) こう、すごく天真爛漫でー
(27) 普段何考えてるかあんまりわからなくてー (28) とっても素直で聞き
分けがいいんですけどー、(29) 芸とかは出来なくてー、(30) なので、(31)
すごく正反対な (32) 二匹です。(33) でー、あの一、お兄ちゃん猫の方はー、
名前をもたといつて (34) 三月三日に生まれて桃の節句なのでもたなんで

すけどー、(35) んー、(36) 今ー (37) 私はー (38) あのー、(39) 英文科に
いるので英語を喋るんですけどー (40) 猫をバイリンガルにしようと思ってー
(41) 色んな指示をー (42) 猫に英語で言っていてー (43) お兄ちゃん猫の方
は最近英語もわかるようになってきたみたいです。

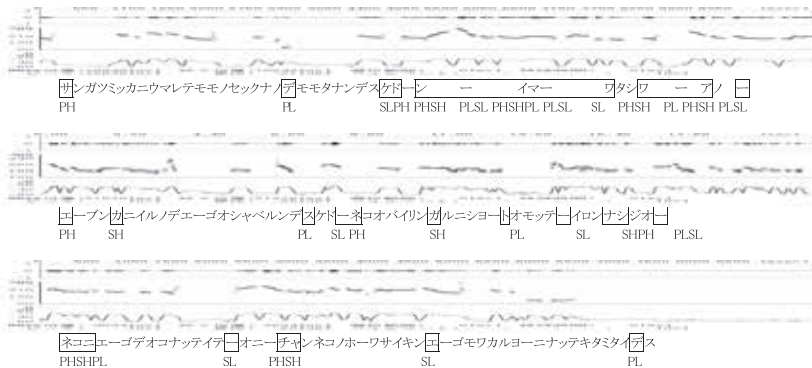
2.2.2. くつろぎ場面

(1) んっとー (2) うちのペットの話なんだけどー、(3) 私 (4) は一猫二匹飼
っててー、でー、お兄ちゃん猫の方がももたっていて、弟猫の方がうりたっ
ていう名前でー (5) でー、(6) いっつもももたのことは「もも」って呼んで
るんだけどー (7) ももはすごい頭良くて (8) でもずる賢くて、イタズラと
かもすごいして、(9) でもー、(10) 頭が良いから色んな芸とか (11) 覚えて
くれてー (12) でー、お座りしたりとかー (13) あとー、「おいで」って言っ
たら来たりとかー、あと自分で (14) ドア開けたりとかしてー (15) でー、な
んか (16) ちょっと不思議な猫でー (17) ん、なんかたまに、人みたいに何か
考えてるなって感じがする (18) 変な猫なんだけどー (17) で、最近 (18) も
もにー、あのー、英語を教えててー (19) でー、(20) んー、(21) ちょっと英
語をわかる猫だったらかっこいいかなって思って (22) 最近英語頑張ってます。
(23) でー、うんとー、うりたの方は「うーちゃん」って呼んでてー、うーち
ゃんはあんまり (24) 頭が良くないけどー、てか、馬鹿なんだけどー (25) で、
ご飯が好きで (26) 常のご飯のことばかり考えててー、餌の蓋開ける音とか
したら走ってくるし、(27) でー、うん、あんまり頭は良くないけど、でもー、
素直でイタズラとかしないしー、怒ったらちゃんと止めるしー (28) すごく飼
い易い (29) 感じの弟猫でー (30) うん (31) 素直ですすぐグルグル言って可愛
い (32) なって、いっつも思ってる (33) のが、うーちゃん (34) かな。(35)
うん。

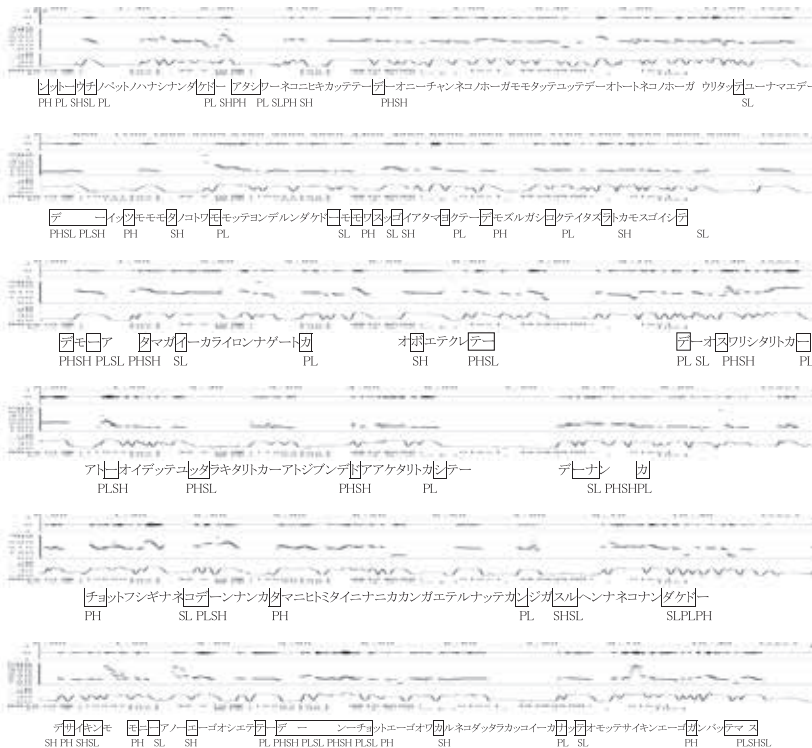
3. 談話音響資料

3.1. TV 場面

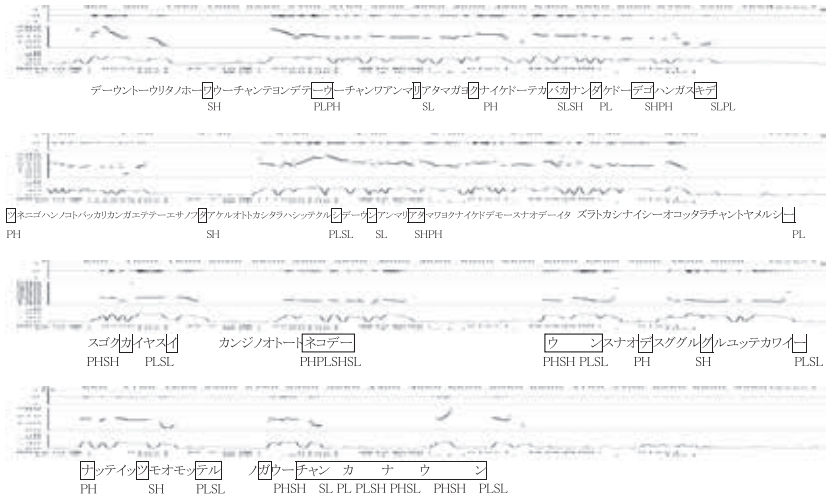




3.2. くつろぎ場面



バラ言語的要素を含む場面別談話資料と音響音声学的・計量言語学的アプローチ—首都圏在住女子大学生を対象として—



4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	3	0.258	11.63	228	183	45	-34	-60	26
2	32	4.451	7.19	262	94	168	-26	-46	20
3	17	2.468	6.89	262	105	157	-25	-43	18
4	14	2.276	6.15	235	170	65	-26	-41	15
5	21	2.321	9.05	258	86	172	-25	-39	14
6	10	1.225	8.16	296	258	38	-25	-42	17
7	9	2.335	3.85	246	222	24	-25	-49	24
8	30	5.142	5.83	363	95	268	-25	-42	17
9	40	4.732	8.45	320	170	150	-27	-41	14
10	8	1.051	7.61	225	103	122	-29	-37	12
11	29	3.029	9.57	253	150	103	-28	-38	10
12	15	2.329	6.44	355	173	182	-25	-47	22
13	7	1.241	5.64	285	166	119	-25	-36	11
14	10	1.559	6.41	219	77	142	-23	-43	20
15	2	0.423	4.73	219	192	27	-29	-35	14
16	9	1.186	7.59	340	222	118	-25	-38	13
17	7	0.957	11.73	250	173	77	-25	-31	16
18	22	2.945	7.45	222	166	56	-26	-36	10
19	13	2.293	3.809	326	166	160	-25	-41	16
20	1	0.309	3.24	225	173	52	-25	-35	10
21	25	5.796	4.31	340	152	188	-23	-38	15
22	4	0.798	5.01	219	95	124	-25	-44	19
23	3	0.134	22.34	307	124	183	-23	-37	14
24	4	0.6	6.67	271	76	255	-23	-40	17
25	16	3.185	5.02	307	153	154	-28	-39	9
26	15	2.267	6.62	347	186	161	-19	-36	17
27	24	2.732	8.78	301	175	126	-21	-39	18
28	22	3.098	7.1	326	183	143	-24	-35	11
29	12	1.673	7.17	326	177	149	-22	-40	18
30	3	0.565	5.31	216	213	3	-28	-36	8
31	10	1.652	6.05	250	125	125	-26	-40	14
32	5	0.66	7.58	195	79	116	-29	-38	9
33	28	4.263	6.57	313	161	152	-24	-40	16
34	31	3.544	8.75	326	150	176	-23	-44	11
35	2	0.567	3.53	190	177	13	-32	-37	5
36	3	0.521	5.76	470	158	312	-27	-38	11
37	4	0.583	6.86	258	235	23	-22	-32	10
38	3	0.688	4.36	213	186	27	-32	-38	6
39	23	2.393	9.61	222	161	61	-27	-37	10
40	19	2.318	8.2	290	179	111	-24	-39	15
41	8	1.174	6.81	271	168	103	-25	-38	13
42	15	2.602	5.76	225	161	64	-26	-39	13
43	35	4.257	8.22	242	83	159	-24	-39	15

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	4	0.289	13.84	231	183	48	-27	-36	9
2	16	1.54	10.34	285	179	106	-27	-38	11
3	3	0.388	7.73	235	225	10	-31	-35	4
4	57	7.843	7.23	280	90	190	-24	-37	13
5	2	0.309	6.47	213	197	16	-29	-38	9
6	24	2.111	11.34	313	168	145	-26	-42	16
7	14	1.631	8.58	271	181	90	-22	-37	15
8	21	2.504	8.39	228	155	73	-26	-41	15
9	3	0.231	13	228	188	40	-30	-39	9
10	16	2.243	7.13	253	124	129	-28	-34	6
11	8	1.034	7.74	226	166	60	-29	-40	11
12	12	2.241	5.35	228	94	134	-24	-36	12
13	24	3.25	7.38	275	125	150	-24	-35	11
14	11	1.476	7.45	280	166	114	-21	-39	18
15	5	0.708	6.41	202	163	39	-30	-41	11
16	11	1.5	7.33	222	172	50	-25	-35	10
17	31	3.696	8.39	258	170	88	-26	-40	14
18	11	1.423	7.73	313	177	136	-20	-34	14
19	5	0.78	6.41	380	197	183	-24	-41	17
20	16	2.169	7.38	219	90	129	-26	-44	18
21	2	0.425	4.71	228	186	42	-29	-41	12
22	2	0.359	5.57	307	158	149	-34	-45	11
23	29	2.949	9.83	253	83	170	-24	-39	15
24	14	4.157	3.37	470	170	300	-25	-35	10
25	32	4.721	6.78	231	89	142	-19	-35	16
26	21	3.253	6.46	551	93	458	-21	-37	16
27	8	1.233	6.49	301	150	151	-26	-55	29
28	42	1.292	1.19	258	179	79	-23	-34	11
29	50	7.166	6.98	213	140	73	-27	-38	11
30	8	1.299	6.16	571	179	392	-23	-37	14
31	12	1.652	7.26	210	140	70	-27	-27	0
32	2	0.271	7.38	205	188	17	-30	-34	4
33	17	2.661	6.39	271	161	110	-21	-41	20
34	12	1.286	9.33	216	72	144	-34	-46	12
35	6	0.738	8.13	188	94	94	-32	-47	15
36	2	0.213	9.39	280	177	103	-31	-40	9
37	2	0.248	8.06	188	160	28	-36	-44	8

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	1	43	14.26	10.511	1.603
	2	37	15.00	13.569	2.231
時間	1	43	2.0605	1.45333	.22163
	2	37	1.9267	1.79107	.29445
速度	1	43	7.1583	3.06700	.46771
	2	37	7.5432	02.30858	.37953
ピッチH	1	43	274.74	56.707	8.648
	2	37	272.46	88.562	14.560
ピッチL	1	43	155.84	44.798	6.832
	2	37	152.14	39.159	6.438
ピッチ幅	1	43	120.30	69.532	10.604
	2	37	120.32	94.800	15.585
音圧H	1	43	-25.58	2.889	.441
	2	37	-26.51	4.094	.673
音圧L	1	43	-39.60	4.816	.734
	2	37	-38.84	4.851	.797
音圧幅	1	43	14.26	4.515	.689
	2	37	12.32	5.050	.830

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差	差の 95% 信頼区間	
						下限	上限
拍数	-.271	67.377	.787	-.744	2.747	-6.226	4.738
時間	.363	69.285	.718	.13374	.36854	-.60143	.86890
速度	-.639	76.715	.525	-.38489	.60233	-1.58435	.81456
ピッチH	.135	59.530	.893	2.285	16.934	-31.594	36.164
ピッチL	.394	77.976	.694	3.702	9.387	-14.986	22.390
ピッチ幅	-.001	65.088	.999	-.022	18.850	-37.667	37.623
音圧H	1.159	63.472	.251	.932	.804	-.675	2.539
音圧L	-.707	76.066	.482	-.767	1.084	-2.926	1.392
音圧幅	1.791	72.965	.077	1.931	1.079	-.218	4.081

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でも有意差が認められない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関しては、両場面における違いは見られない。

2 準秋田話者

伊藤ゆめの

1. 言語歴

1.1. 話者のプロフィール

1989年生

0～4歳：秋田県秋田市

4～8歳：神奈川県横浜市

8～10歳：秋田県湯沢市

10～12歳：秋田県角館町

12～19歳：秋田県秋田市

19～現在（22歳）：神奈川県横浜市

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：秋田県大内町 母：青森県弘前市

1.3. 特筆事項

特になし

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) エートペットニツイテ (1.116####) (2) ワタシウジッカデネコオニヒキカ
ッテイマス (0.784##) (3) マダーコネコナンデスケドー (1.865#####) (4) イ
ママダトーガイワシタコトナカッタノデー (1.300#####) (5) ンーナカヨクデ
キルカナーッテユーシンパイワアッタンデスケドー (0.753##) (6) イイガイト
ー (0.930####) (7) ケンカワシツツモ (0.384#) (8) イッツモイッショニネタリ
シテ (0.998####) (9) ナカヨクデキテルノデ (0.376#) (10) ヨカッタデス (0.421#)
(11) モットナワバリイシキトカガ (0.529#) (12) アルカナートカオモッタン
デスケド (2.213#####) (13) エーチャントーオナジーヒトツノベッドデーニ
ヒキトモナカヨクネテマス (1.298#####) (14) アサイキン (0.953####) (15) フ
ユニナッテ (0.746##) (16) サムクナッテキタセーカ (0.971####) (17) イゼン
ヨリモモット (0.746##) (18) ヨククツツイテルーコトガオークテ (0.696##) (19)
スゴクカワイーデス (1.214#####) (20) ントー (1.009####) (21) ニヒキトモオ
スナンデー (1.159####) (22) ソロソローキョーセーシュズツトカモシナキャナ
ッテユーカンジデスネ (2.827#####) (23) エー (1.703#####) (24) ト (0.313#)
(25) ナマエガー (1.369#####) (26) ニヒキトモ (1.029####) (27) サイゴニコガ
ツクノデーヨクームスダトマジガワレチャッテ (1.573#####) (28) ソコワチョ
ットカンガエテナマエツケレバヨカッタカナーッテユーカンジワ (1.115####)
(29) イマチョットコーカイシテマス (1.335#####) (30) ハイ

2.1.2. くつろぎ場面

- (1) ッントーウチージッカデネコオニヒキカッテテ (1.167####) (2) ントネー
(0.422#) (3) コトシ (0.520#) (4) ゴールデンウィークグライニモラッテキテ
ソントキワマダ (0.787##) (5) サーンカゲツトカダッタンダケドモサイキンワ

オッキクナッテ (1.758#####) (6) ニヒキー (0.780###) (7) トモオスダカラモ
ットケンカトカーオーイカナートオモツライガイトナカヨク (0.514#) (8)
ニヒキトモイッショニネタリー (1.192####) (9) チョットジャレアイーッテケ
ンカクライダツタラアルケドゼンゼンナカヨクヤッテテヨカッタ (0.438#) (10)
ト (0.564#) (11) オモッテ^{笑いながら} (0.411#) (12) エ (1.701####) (13) ナン (0.557#)
(14) カ (0.771##) (15) ヤッパフユニナッテカラー (0.980####) (16) イママデ
イジョーニクツツイテルコトガオークッテ (0.871##) (17) ベッドトカカナ
リチツチャイノニヒキデーイッショニ (0.436#) (18) クツツイテネテルカラ
スゴクカワイ (0.869##) (19) イエー (0.868##) (20) ナマエー (0.779##)
(21) オー (0.474#) (22) グレコトネルコニシタラーゼッタイオスタトオモワ
レナクッテソコチョットシツパイシタナートカオモウケドーデモケッコ
(0.905####) (23) ニヒキトモ (0.501) (24) ニアウナマエオツケレタナットハ
オモッテ (2.101#####) (25) ウン (1.425#####) (26) ソー (1.479#####) (27)
ソロソロビョーインニ (1.328#####) (28) ツレイコッカナ (0.700##) (29) ッ
テ (0.762##) (30) カソクトハナシテルタトコデス

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

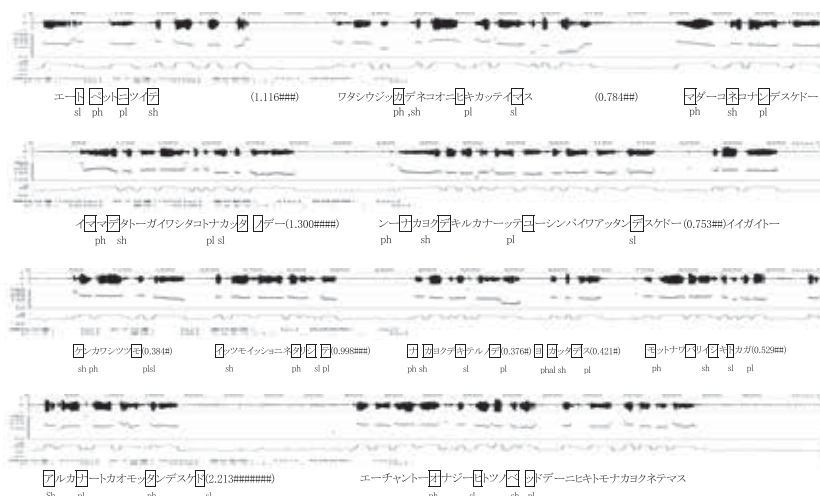
(1) えーっとペットについて。(2) あたし、実家で猫を二匹飼っています。(3)
まだ、子猫なんですけど、(4) 今まで多頭飼いはしたことがなかったので、(5)
んー仲良くできるかなっていう心配はあったんですけど、(6) 意外とー (7)
喧嘩はしつつも、(8) いつも一緒に寝たりして、(9) 仲良くできてるので (10)
良かったです。(11) もっと縄張り意識とかが、(12) あるかなーと思ったん
ですけど、(13) えーちゃんと、同じ、ひとつのベッドで、二匹とも、仲良く寝
てます。(14) あ最近、(15) 冬になって、(16) 寒くなってきたせいか、(17)
以前よりももっと、(18) よくくっついてることが多くて、(19) すごく可愛い
です。(20) と、(21) 二匹ともオスなんで、(22) そろそろ去勢手術とかもし
なきゃなって言う感じですね。(23) えー (24) っと、(25) 名前が、(26) 二
匹とも、(27) 最後にコがつくのでよくメスだと間違われちゃって、(28) そこ
はちょっと考えて名前付ければよかったかなってゆう感じは、(29) 今ちょっ
と後悔しています。(30) はい。

2.2.2. くつろぎ場面

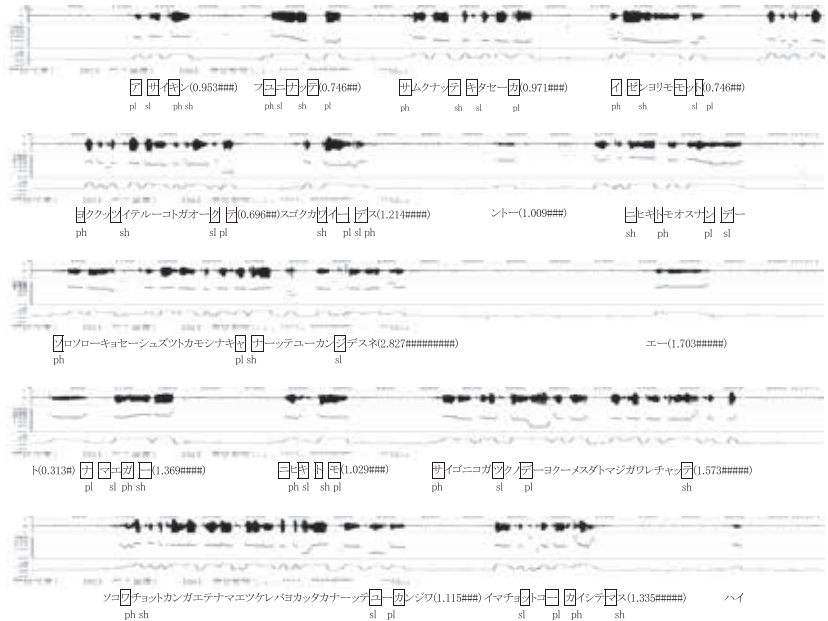
(1) んと—うち実家で猫を二匹飼ってて、(2) んとね—(3) 今年、(4) ゴールデンウィークくらいに貰って来て、そんなときはまだ(5) 3ヶ月とかだったんだけどもう最近はおっきくなって。(6) 二匹、(7) ともオスだからもっと喧嘩とか多いかな—と思ったら意外と仲良く、(8) 二匹とも一緒に寝たり、(9) ちょっとじゃれあいって喧嘩くらいだったらあるけど全然仲良くやってて良かった、(10) と(11) 思って。(12) え、(13) なん(14) か、(15) やっぱ冬になってから(16) 今まで以上にくっついてることが多くって、(17) ベッドとかかなりちっちゃいのにならで、一緒に(18) くっついて寝てるからすごく可愛い。(19) え、(20) 名前(21) を、(22) グレコとネルコにしたら絶対オスだと思われなくて、そこちょっと失敗したなとか思うけど、でも、結構(23) 二匹とも(24) 似合う名前を付けられたなと思って。(25) うん、(26) そう、(27) そろそろ病院に(28) 連れていこっかな—(29) って(30) 家族と話してる所です。

3. 談話音響資料

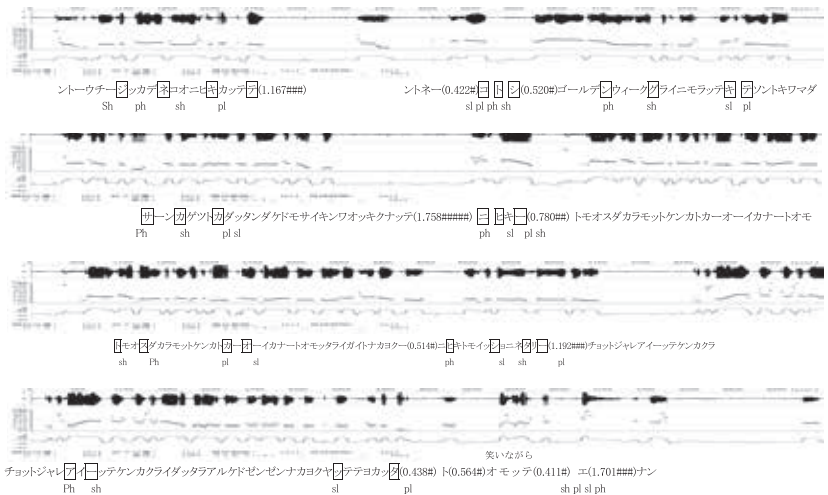
3.1. テレビ場面

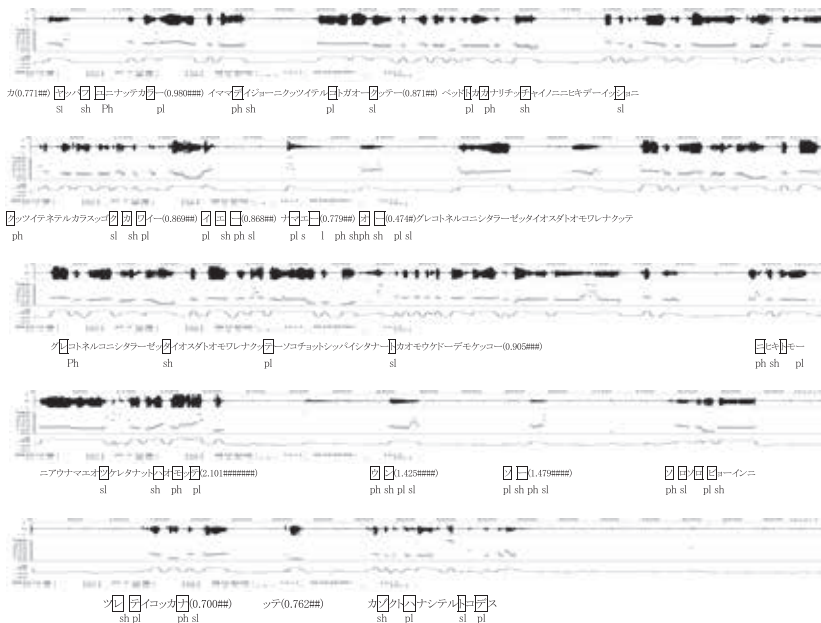


バラ言語的要素を含む場面別談話資料と音響音声学的・計量言語学的アプローチ—首都圏在住女子大学生を対象として—



3.2. かつろぎ場面





4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	10	2.657	3.76	271	188	83	-7	-15	8
2	20	3.657	5.47	320	80	240	-6	-21	15
3	13	1.896	6.86	246	168	78	-7	-15	8
4	21	2.757	7.62	275	161	114	-7	-15	8
5	30	3.301	9.09	207	164	43	-7	-14	7
6	5	0.818	6.11	258	175	83	-6	-12	6
7	8	1.412	5.67	253	160	93	-6	-13	7
8	14	1.536	9.11	207	155	52	-4	-14	10
9	10	1.319	7.58	285	84	201	-8	-20	12
10	6	0.753	7.97	200	161	39	-8	-11	3
11	13	1.552	8.38	228	155	73	-6	-16	10
12	16	1.642	9.74	202	164	38	-6	-12	6
13	33	4.409	7.48	207	150	57	-6	-22	16
14	5	0.809	6.18	372	238	134	-8	-14	6
15	5	1.034	4.84	271	170	101	-6	-10	4
16	11	1.691	6.51	231	164	67	-7	-20	13
17	9	1.232	7.31	261	163	98	-5	-14	9
18	16	1.930	8.29	207	81	126	-4	-18	14
19	9	1.249	7.21	207	136	71	-8	-18	10
20	2	0.399	5.01	235	222	13	-18	-21	3
21	11	1.969	5.59	313	168	145	-9	-15	6
22	32	4.639	6.9	225	145	80	-8	-19	11
23	2	1.002	2	275	213	62	-14	-17	3
24	1	0.554	1.81	219	207	12	-15	-20	5
25	5	0.796	6.28	271	205	66	-10	-13	3
26	5	0.841	5.95	216	202	14	-8	-23	15
27	27	3.884	6.95	238	81	157	-8	-26	18
28	34	3.774	9.01	238	85	153	-3	-28	25
29	14	1.415	9.89	213	172	41	-5	-25	20
30	2	0.123	16.3	219	181	38	-17	-18	1

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	21	2.703	7.769145	231	172	59	-6	-19	13
2	4	0.547	7.312614	213	92	121	-12	-14	2
3	3	0.682	4.398827	285	266	19	-9	-26	17
4	26	3.269	7.953503	326	155	171	-5	-21	16
5	28	3.507	7.984032	363	61	302	-6	-13	7
6	4	0.771	5.188067	347	216	131	-5	-16	11
7	37	4.651	7.955278	285	175	110	-5	-23	18
8	14	1.725	8.115942	216	163	53	-8	-23	15
9	42	4.611	9.108653	301	76	225	-4	-25	21
10	1	0.179	5.586592	205	205	0	-4	-4	0
11	4	0.644	6.21118	238	225	13	-3	-9	6
12	1	0.241	4.149378	266	266	0	-9	-9	0
13	2	0.233	8.583691	253	242	11	-12	-16	4
14	1	0.363	2.754821	216	216	0	-12	-12	0
15	11	1.588	6.926952	266	172	94	-6	-14	8
16	24	2.987	8.034818	222	89	133	-5	-17	12
17	25	2.957	8.454515	238	182	56	-5	-18	13
18	18	2.257	7.975188	205	86	119	-7	-28	21
19	3	0.394	7.614213	262	258	4	-14	-21	7
20	4	0.662	6.042296	228	190	38	-9	-14	5
21	2	0.412	4.854369	228	202	26	-13	-16	3
22	57	8.02	7.107232	238	86	152	-3	-21	18
23	6	0.751	7.989348	216	183	33	-7	-14	7
24	19	2.363	8.040626	280	115	165	-2	-24	22
25	2	0.396	5.050505	202	186	16	-13	-20	7
26	2	0.216	9.259259	250	202	48	-20	-22	2
27	10	1.154	8.665511	242	95	147	-9	-17	8
28	8	1.058	7.561437	228	111	117	-10	-13	3
29	2	0.242	8.264463	101	101	0	-10	-21	11
30	14	2.109	6.638217	219	181	38	-9	-21	12

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	30	12.9667	9.78910	1.78724
	くつろぎ	30	13.1667	14.12526	2.57891
時間	テレビ	30	1.8350	1.23626	.22571
	くつろぎ	30	1.7231	1.78900	.32663
速度	テレビ	30	7.0268	2.63080	.48032
	くつろぎ	30	7.0517	1.62155	.29605
ピッチH	テレビ	30	245.6667	40.54655	7.40275
	くつろぎ	30	245.6667	49.63754	9.06253
ピッチL	テレビ	30	159.9333	42.28388	7.71994
	くつろぎ	30	165.6333	60.76551	11.09421
ピッチ幅	テレビ	30	85.7333	54.32402	9.91816
	くつろぎ	30	80.0333	75.75618	13.83112
音圧H	テレビ	30	-7.9000	3.61367	.65976
	くつろぎ	30	-8.0667	4.01663	.73333
音圧L	テレビ	30	-17.3000	4.58746	.83755
	くつろぎ	30	-17.7000	5.52206	1.00818
音圧幅	テレビ	30	9.4000	5.65442	1.03235
	くつろぎ	30	9.6333	6.68237	1.22003

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しない t 検定）

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	-.064	51.635	0.949	-.20000	3.13767
時間	.282	51.554	0.779	.11193	.39703
速度	-.044	48.256	0.965	-.02490	.56423
ピッチH	.000	55.778	1.000	.00000	11.70172
ピッチL	-.422	51.750	0.675	-5.70000	13.51588
ピッチ幅	.335	52.588	0.739	5.70000	17.01969
音圧H	.169	57.364	0.866	.16667	.98644
音圧L	.305	56.114	0.761	.40000	1.31070
音圧幅	-.146	56.454	0.884	-.23333	1.59819

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

速度は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

ピッチ H は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。
ピッチ L は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。
音圧 H は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。
音圧 L は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、両場面における差が見られなかった。

3. 新潟話者

寒河江美樹

1. 言語暦

1.1. 話者プロフィール

1992 年生

0～3 歳：新潟県村上市

3～5 歳：新潟県新発田市

6～10 歳：新潟県佐渡市

10～18 歳：新潟県新発田市

18 歳～現在：神奈川県大和市

1.2. 育てた人の出身地

父：新潟県新発田市 母：新潟県糸魚川市

1.3. 特筆事項

8 歳～10 歳 合唱部に入部していた。

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) ワタシノージッカワーニーガタニアルンデスケドー (0.802##) (2) エーットーソノニーガタデー (0.427#) (3) ペットオケッコータクサンカッテイター (0.829##) (4) エエトー (1.995#####) (5) イッ (0.326#) (6) イッパイカッテルンダケドースベテノナマエガーゼンブタベモノノナマエニカッテイター (0.633##) (7) デーイヌワー (0.308#) (8) モナカッテユーナマエガツイテイター (0.817##) (9) エーット (0.737##) (10) トリガー (0.417#) (11) インコガインコオニワカッテイルンデスケド (0.733##) (12) ミルクトキナコッテユーナマエガツイテイター (0.373#) (13) デーイマモーチョットイナクナッテシマッタデスケドー (0.535#) (14) クワガタオイッピキカッテイター (0.636##) (15) ソノクワガタワー (0.648##) (16) クロマメッテユーナマエガツイテイマシタ (0.731##) (17) デ (0.740##) (18) モナカワー (0.848##) (19) エーットー (0.466#) (20) ミソシルニハイッタジャガイモトー (0.646##) (21) リンゴガトテモスキデー (0.540#) (22) ミソシルオタバテイルトー (0.628##) (23) ヨココラトビツイテキマス (0.378#) (24) デトテモカワイクター (1.470#####) (25) オトーサン (0.727##) (26) モナカワオトーサンノコトガトテモスキデー (0.778##) (27) ワタシノコトアンマリスキジャナイノカモシレナクターケッコーキラワレテマス

2.1.2. くつろぎ場面

- (1) ジッカガニーガタニアルンダケドー (0.757##) (2) ソコデ (1.035####) (3) カッ (0.502#) (4) ペットオケッコータクサンカッテター (0.443#) (5) デ (0.770##) (6) モナ (0.710##) (7) ニイヌワモナカッ (0.952####) (8) ナンカミンナ (0.532##) (9) ドーブツガー (1.017####) (10) タベモノノナマエガツイテルンダケドー (0.605##) (11) モナカッ (0.420#) (12) イヌワモナカッテユーナマエデー (0.675##) (13) トリー (0.575#) (14) インコワー (0.983####) (15) キナコトミルクッテユーナマエデー (1.412#####) (16) マエカッテタークワガタワー (0.332#) (17) クロマメッテユーナマエガツイテルノネ (0.512#) (18) デー (0.373#) (19) モナカワージャガイモトー (1.885#####) (20) リンゴガスゴ

クスキデー (2.394#####) (21) ミソシル (0.533#) (22) トカニハイッテル (0.532#) (23) ジャガイモ (1.007###) (24) ガダイスキダカラータペテルトヨコカラトビツイテキテスゴクカワイーノ (0.627##) (25) デー (0.415#) (26) オトーサンノコトガトテモスキデー (1.101###) (27) ワタシワチョットキラワレテルー

* 　は笑い声であることを表す。

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2. 1. テレビ場面

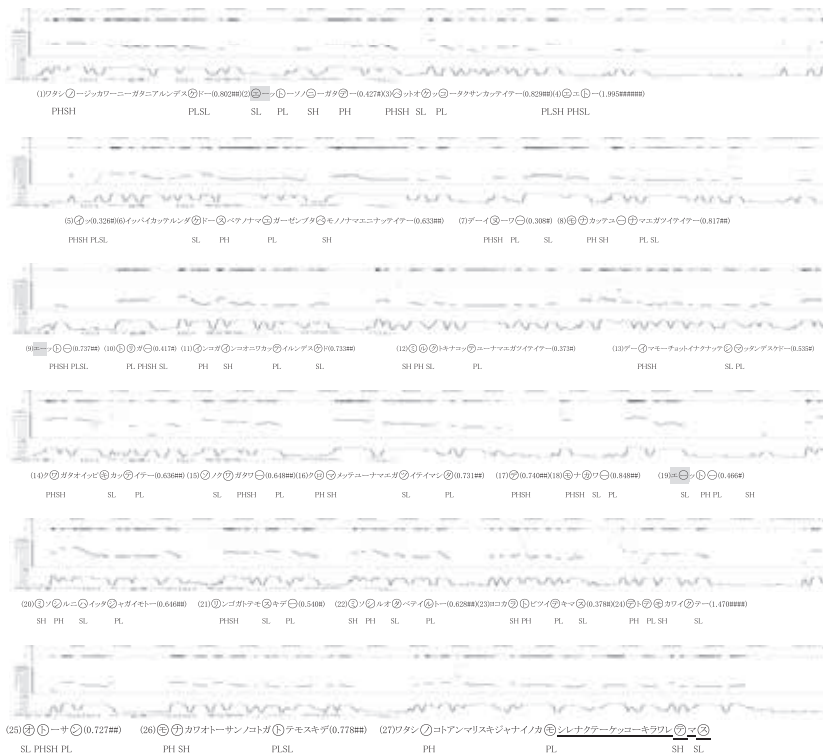
(1) 私の実家は新潟にあるんですけど、(2) えーっとー、その新潟で、(3) ペットを結構たくさん飼っていて、(4) ええとー、(5) いっぱい飼ってるんですけど、(6) すべての名前が全部食べ物の名前になっていて、(7) で、犬は、(8) もなかっていう名前がついていて、(9) えーっとー (10) 鳥が、(11) インコがインコを2羽飼っているんですけど、(12) ミルクときなこっていう名前がついていて、(13) で、今もうちょっといなくなってしまったんですけど、(14) クワガタを1匹飼っていて、(15) そのクワガタは、(16) 黒豆っていう名前がついていました。(17) で、(18) もなかは、(19) えっとー、(20) 味噌汁に入ったジャガイモと、(21) りんごがとても好きで、(22) 味噌汁を食べていると、(23) 横から飛びついてきます。(24) で、とてもかわいくて、(25) お父さん (26) もなかはお父さんのことがとても好きで、(27) 私のことあんまり好きじゃないのかもしれない、結構嫌われてます。

2.2.2. くつろぎ場面

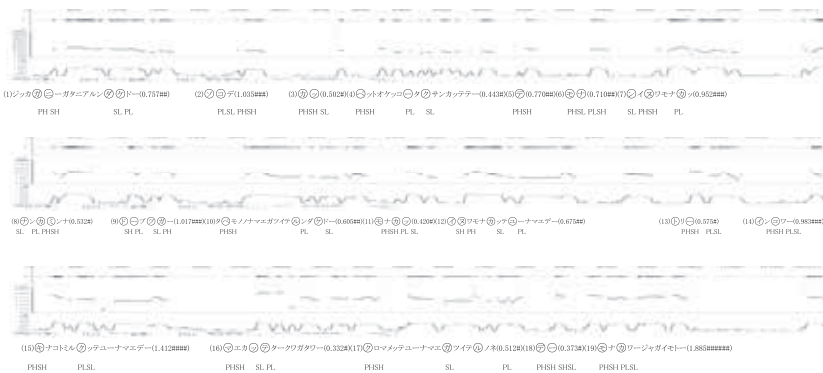
(1) 実家が新潟にあるんだけど、(2) そこで、(3) かつ (4) ペットを結構たくさん飼ってて、(5) で、(6) もな (7) ん犬はもなかつ (8) なんかみんな (9) 動物が (10) 食べ物の名前がついてるんだけど、(11) もなかつ (12) 犬はもなかっていう名前で、(13) 鳥、(14) インコは、(15) きなことミルクっていう名前で、(16) 前飼ってたクワガタは、(17) 黒豆っていう名前がついてるのね。(18) で、(19) もなかは、ジャガイモと (20) りんごがすごく好きで、(21) 味噌汁 (22) とかに入ってる (23) ジャガイモ (24) が大好きだから、食べてると横から飛びついてきてすごくかわいいの。(25) で、(26) お父さんのことがとても好きで、(27) 私はちょっと嫌われてる。

3. 談話音響資料

3.1. テレビ場面



3.2. かつろぎ場面





4. 分析

表 1. テレビ場面における句ごとの音声の特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	23	2.96	7.77815	266	190	76	-24	-34	10
2	13	1.56	8.36013	228	192	36	-25	-33	8
3	18	1.99	9.02708	296	170	126	-24	-35	11
4	4	0.44	9.09091	175	173	2	-34	-40	6
5	2	0.04	46.5116	266	207	59	-31	-34	3
6	40	5.16	7.75044	285	190	95	-25	-34	9
7	7	1.41	4.97159	262	216	46	-25	-32	7
8	18	1.92	9.39948	222	173	49	-24	-36	12
9	4	0.2	19.6078	179	170	9	-35	-36	1
10	4	0.55	7.23327	253	242	11	-27	-30	3
11	20	2.33	8.57265	326	179	147	-22	-34	12
12	21	2.83	7.43363	262	170	92	-22	-40	18
13	26	2.94	8.83152	301	179	122	-25	-41	16
14	16	3.2	5.00156	271	85	186	-27	-44	17
15	10	1.12	8.94454	253	207	46	-27	-45	18
16	19	2.27	8.359	250	156	94	-24	-48	24
17	1	0.15	6.89655	333	省略	省略	-29	省略	省略
18	5	0.74	6.73854	285	216	69	-23	-31	8
19	5	0.54	9.22509	250	225	25	-40	-57	17
20	16	2.04	7.83929	296	183	113	-24	-33	9
21	11	1.5	7.35294	390	197	193	-24	-39	15
22	12	1.53	7.84314	250	172	78	-25	-32	7
23	12	1.7	7.07547	238	166	72	-30	-41	11
24	11	1.39	7.9023	285	111	174	-31	-40	9
25	5	0.81	6.15006	253	188	65	-28	-35	7
26	19	2.37	8.02365	253	175	78	-25	-40	15
27	36	4.54	7.92428	242	164	78	-27	-44	17

表2. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	16	1.84	8.677	271	183	88	-25	-34	9
2	3	0.51	5.837	222	213	9	-33	-38	5
3	2	0.11	19.05	219	省略	省略	-31	-38	7
4	17	1.71	9.953	262	173	89	-28	-45	17
5	1	0.19	5.348	246	省略	省略	-32	省略	省略
6	2	0.25	7.905	238	235	3	-30	-31	1
7	8	1.22	6.568	275	190	85	-24	-37	13
8	3	0.6	4.975	258	197	61	-24	-34	10
9	6	0.73	8.264	238	213	25	-26	-33	7
10	18	1.88	9.574	235	170	65	-27	-37	10
11	4	0.46	8.639	238	183	55	-26	-44	18
12	15	1.7	8.808	258	168	90	-24	-36	12
13	3	0.56	5.396	219	211	8	-31	-33	2
14	5	0.78	6.443	258	213	45	-26	-32	6
15	16	1.92	8.333	231	89	142	-26	-39	13
16	13	1.97	6.592	262	110	152	-26	-41	15
17	18	1.94	9.283	222	156	66	-30	-40	10
18	2	0.17	11.49	242	225	17	-31	-33	2
19	12	1.58	7.6	235	197	38	-29	-34	5
20	11	1.42	7.73	207	181	26	-29	-41	12
21	4	0.72	5.54	280	213	67	-29	-34	5
22	8	0.85	9.412	202	161	41	-30	-46	16
23	5	0.67	7.496	205	181	24	-30	-31	1
24	33	4.17	7.917	207	156	51	-26	-48	22
25	2	0.17	11.83	253	235	18	-31	-33	2
26	16	1.89	8.475	235	190	45	-30	-42	12
27	15	1.87	8.043	205	168	37	-26	-47	21

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	TV	27	14.00	9.821	1.890
	くつろぎ	27	9.56	7.602	1.463
時間	TV	27	1.7863	1.26924	.24427
	くつろぎ	27	1.1804	.89912	.17304
速度	TV	27	9.6239	7.79871	1.50086
	くつろぎ	27	8.3402	2.76207	.53156
ピッチH	TV	27	265.56	43.703	8.411
	くつろぎ	27	237.89	22.858	4.399
ピッチL	TV	26	180.62	32.198	6.315
	くつろぎ	25	184.44	34.658	6.932
ピッチ幅	TV	26	82.35	52.046	10.207
	くつろぎ	25	53.88	38.344	7.669
音圧H	TV	27	-26.93	4.260	.820
	くつろぎ	27	-28.15	2.670	.514
音圧L	TV	26	-38.00	6.138	1.204
	くつろぎ	26	-37.73	5.181	1.016
音圧幅	TV	26	11.15	5.533	1.085
	くつろぎ	26	9.73	6.103	1.197

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差	差の 95% 信頼区間	
						下限	上限
拍数	1.859	48.926	.069	4.444	2.390	-0.359	9.248
時間	2.024	46.845	.049	.60585	.29934	.00360	1.20811
速度	.806	32.422	.426	1.28367	1.59221	-1.95791	4.52525
ピッチH	2.915	39.235	.006	27.667	9.492	8.472	46.862
ピッチL	-.408	48.378	.685	-3.825	9.377	-22.674	15.025
ピッチ幅	2.230	45.942	.031	28.466	12.767	2.767	54.166
音圧H	1.263	43.700	.213	1.222	.968	-.728	3.173
音圧L	-.171	48.629	.865	-.269	1.575	-3.436	2.897
音圧幅	.881	49.527	.383	1.423	1.616	-1.823	4.669

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でも有意差が認められない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準で認められ、TV場面の方が長い。

速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

ピッチHは、両場面における有意差が危険率1%水準で有意差が認められ、TV場面の方が高い。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準で有意差が認められ、TV場面の方が大きい。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも有意差が認められない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関しては、TV場面で長く、高い声で、より抑揚をつけて話す傾向にあるといえる。

4 群馬話者

高橋佐季

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1992年生

0歳～18歳：日本群馬県渋川市に在住

18歳～：日本神奈川県横浜市に在住

1.2. 育てた人の出身地

父：群馬県渋川市出身 母：群馬県渋川市出身

1.3. 特筆事項

特になし

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) ンートアーシクガツカラーヒトリグラシハジメタンデスヨーシュッシンワ
グンマナンデスケド (#0.526) (2) ヤッパー (##0.828) (3) ア、ソレマデワ
シンセキノヒトノイエデイソーローッシテユーカタチデゲシクサセテイタダ
イテタンデスケド (###1.199) (4) ソレデアクガツミツカグライカラヒトリ
グラシシタンデーजूガツデモウイツカゲツタッタンデスケドー (###1.191)
(5) ヤットーカジトカソージトカニモナレテーキマシタ (###0.957)
(6) エーットコノマエーベコンカッテ (###1.070) (7) ジップロックニベ
ーコンウツシテゴミオーゾーコノウエニオイトイタンデスヨ (##0.795)
(8) シタラー (###0.949) (9) ソレステナイデワスレタマンマニシトイテニシ
ューカンゴグライニー (###0.921) (10) チョット (##0.740) (11) コムシガ
オーイナートオモッテー (#0.413) (12) レゾーコノ (#0.336) (13) ヘンオ
(##0.709) (14) ナニゲナークミテミタラベコンノゴミガソノママノコッテ
テ (###1.110) (15) コムシガイッパイソコカラウマレテテ (1.110) (16) チ
ョットコワカッタデス (#####1.851)
(17) ンートンート (#####1.802) (18) アトワ (#####3.388) (19) ヒ
トリグラシシテカラーケッコートモダチトカモキガルニーヨベルヨウニナッ
ンデ (#####1.512) (20) マイニチタノシク、ジッカニイルトキヨリモタノシ
ーデス。

2.1.2. くつろぎ場面

- (1) ットーアタシーウントクガツグライカラーヒトリグラシハジメタンダケド
ー (#####1.889)
(2) ットー (###0.911) (3) ハジメタンダケドーアグンマシュッシンナンデス
ケドーナンカ (#####2.409)
(4) ア ソレマデハーゼンキハズットシンセキンチニイソウロウミタイナカン

ジデスンデタンデスケドヤッパサスガニチョットメイワクダナートオモツテ
(###1.110) (5) ヒトリグラシニカエタンデス (##0.682)
(6) デー (####1.282) (7) チョット (#0.541) (8) エサイキンベーコンカッテ
ーndeジップロックニーウツシトイタンダケドー (##0.836)
(9) ソノゴミオポーニッテチョットレーゾーコノウエニオイトイタラー
(###1.149) (10) ソノーワスレタカン ワスレチャッタミタイデ (#0.365) (11)
オキッパニナツチャッタ (#0.566) (12) ンデスヨ (##0.710)
(13) デー (#####1.156) (14) チョットコムシオーイナートオモツテーウン
ソレトナークソノヘンミテミタラーマダチョットベーコンノゴミガホーチジョ
ータイニアッテ (##0.703) (15) ハーエットー (##0.618) (16) コムシガイ
ッパイソノレーゾーコノウエアリテタツテ (#0.365)
(17) ミタイナ (##0.775) (18) カンジデ (##0.689) (19) チョットマヒトコ
ウエーナートオモツテ (#####1.725) (20) コウエーナーとオモイマシタデー
(###1.179) (21) アーナンカ アージッカニイルトキナンカトマリトカケッ
コムズカシカッタンデスケドー (##0.762)
(22) コツチデヒトリグラシシテカラワーガンガントモダチガヨベルカラーマ
イニチタノシーデス。

2.2. 漢字仮名混じり表記

2.2.1. テレビ場面

(1) 私9月から一人暮らし始めたんですよ。出身は群馬なんですけど(2) や
っぱー、(3) あ、それまでは親戚の人の家で居候って言う形で下宿させていた
だいてたんですけど。(4) それで9月3日くらいから一人暮らしをしたんで
10月でもう1か月たったんですけど、(5) やっと家事とか掃除とかにも慣れて
きました。(6) えーっとこの前ベーコンを買って(7) ジップロックにベー
コンを移してゴミを冷蔵庫の上に置いといたんですよ。(8) したらー(9) そ
れを捨てないで忘れたまんまにしといて2週間後くらいに(10) ちょっと(11)
小虫が多いなと思って(12) 冷蔵庫の(13) へんを(14) 何気なく見てみた
らベーコンのゴミがそのまま残ってて(15) 小虫がいっぱいそこから生まれて
て(16) ちょっと怖かったです。(17) んーとんーと(18) 後は、(19) 一人暮
らしをしてから結構友達とかも気軽に呼べるようになったので(20) 毎日楽し

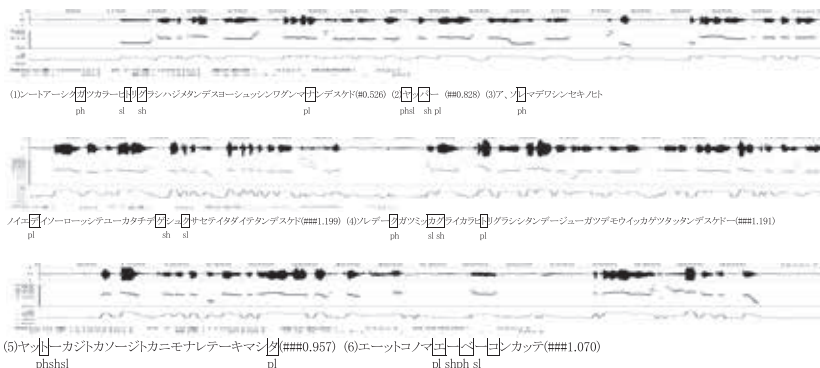
く、実家にいるときよりも楽しいです。

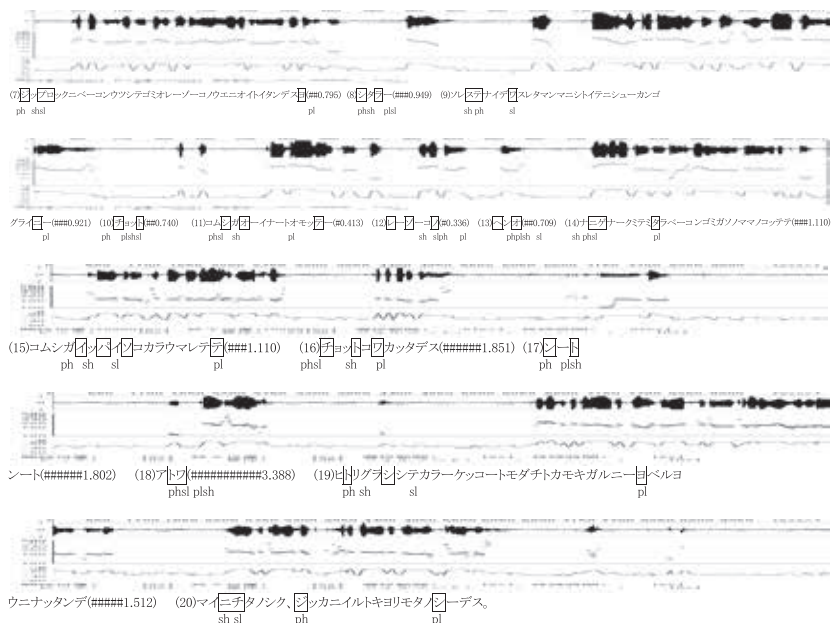
2.2.2. くつろぎ場面

(1) えっとーあたし9月くらいから一人暮らし始めたんだけど。(2) っと、(3) 始めたんだけど群馬出身なんですけどなんかー、(4) あ、それまでは前期はずっと親戚人家に居候みたいな感じで住んでたんですけど、やっぱさすがにちょっと迷惑だなーと思って(5) 一人暮らしに変えたんです。(6) でー(7) ちょっと(8) え最近ベーコン買って、んでジップロックに移しといたんだけどー、(9) そのゴミをポーンってちょっと冷蔵庫の上に置いといたら、(10) その一離れたかん忘れちゃったみたいで(11) 置きっぱになっちゃった(12) んですよ。(13) でー、(14) ちょっと小虫多いなーと思って、それとなーくそのへんみてみたらまだちょっとベーコンのゴミが放置状態にあってー(15) はーえっと(16) 小虫がいっぱいその冷蔵庫の上を歩いてた(17) みたいな(18) 感じで(19) ちょっとまひと怖えーなーと思って。(20) 怖えーなーと思いました。でー、(21) あ、なんか実家にいるときなんか泊まりとか結構難しかったんですけど、(22) こっちで一人暮らししてからはガンガン友達が呼べるから毎日楽しいです。

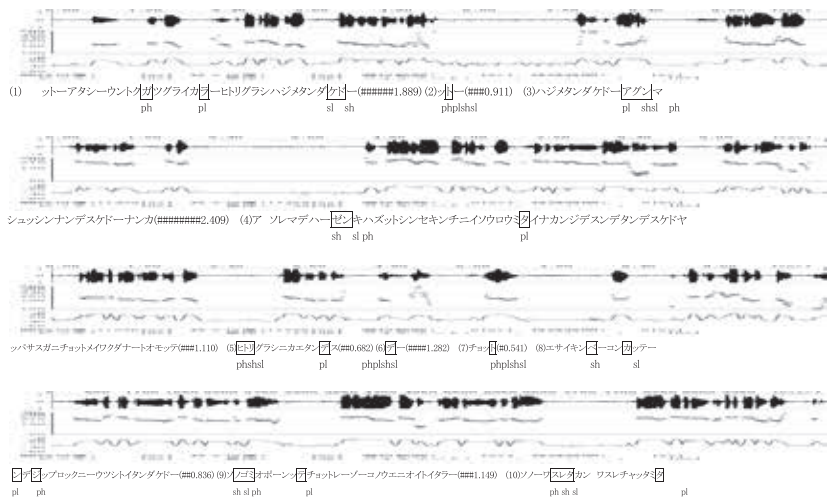
3. 談話音響資料

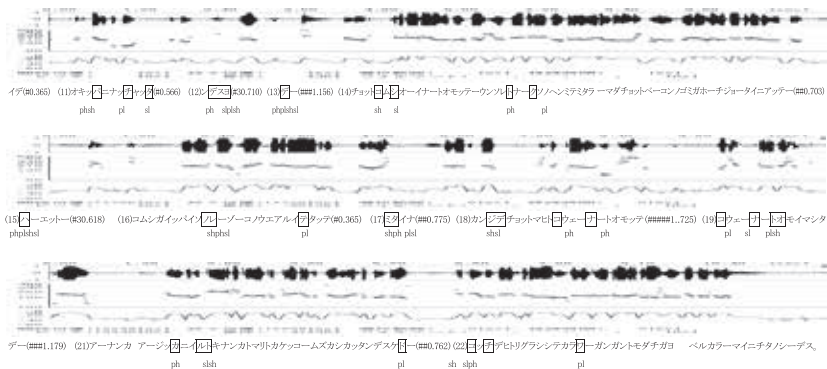
3.1. テレビ場面





3.2. くつろぎ場面





4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	42	6808	6.17	290	93	217	-5	-32	27
2	4	916	4.37	96	77	19	-10	-17	7
3	49	7255	6.75	280	164	116	-6	-32	26
4	48	7759	6.19	313	98	215	-5	-20	15
5	23	5819	3.95	242	150	92	-5	-17	12
6	16	5225	3.06	320	181	139	-4	-32	28
7	36	5661	6.36	258	86	172	-6	-21	15
8	4	1823	2.19	231	172	59	-12	-15	3
9	31	5470	5.67	271	175	96	-4	-15	11
10	4	1534	2.61	228	179	49	-10	-19	9
11	15	1869	8.03	271	94	177	-3	-20	17
12	6	1234	4.86	246	175	71	-7	-13	6
13	3	700	4.29	216	173	43	-13	-23	10
14	28	3604	7.77	307	98	209	-3	-10	7
15	17	2916	5.83	313	179	134	-8	-28	20
16	11	1779	6.18	213	110	103	-5	-9	4
17	6	3967	1.51	207	195	12	-8	-18	10
18	3	3031	0.99	242	222	20	-6	-18	12
19	38	5345	7.11	280	179	101	-3	-14	11
20	25	4940	5.06	238	175	63	-7	-27	20

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	34	6099	5.57	271	177	94	-5	-13	8
2	3	3096	0.97	271	188	83	-5	-15	10
3	28	4503	6.22	307	190	117	-3	-8	5
4	66	9568	6.9	280	90	190	-5	-25	20
5	13	3173	4.1	242	183	59	-4	-10	6
6	2	1452	1.38	216	188	28	-7	-16	9
7	4	1568	2.55	231	200	31	-8	-10	2
8	34	5308	6.41	290	102	188	-2	-14	12
9	30	3985	7.53	262	93	169	-4	-9	5
10	20	2881	6.94	262	168	94	-5	-28	23
11	11	1134	9.7	231	92	139	-4	-24	20
12	4	548	7.3	173	141	32	-14	-22	8
13	2	462	4.33	216	181	35	-5	-16	11
14	63	6439	9.78	271	164	107	-4	-21	17
15	6	1887	3.18	313	271	42	-16	-26	10
16	25	2503	9.99	285	188	97	-3	-21	18
17	4	645	6.2	192	181	11	-11	-16	5
18	4	3755	1.07	219	173	46	-4	-23	19
19	18	1356	13.3	207	192	15	-6	-18	12
20	15	4217	3.56	285	173	112	-2	-25	23
21	40	5532	7.23	235	168	67	-8	-12	4
22	41	5747	7.13	238	168	70	-9	-20	11

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	17	18.4706	14.04510	3.40644
	くつろぎ	22	21.2273	19.11103	4.07449
時間	テレビ	17	3686.8235	2030.88230	492.56131
	くつろぎ	22	3448.0909	2338.97197	498.67050
速度	テレビ	17	4.8029	2.14524	.52030
	くつろぎ	22	5.9680	3.15497	.67264
ピッチH	テレビ	17	258.5882	37.23751	9.03142
	くつろぎ	22	249.8636	37.38385	7.97026
ピッチL	テレビ	17	155.3529	41.33240	10.02458
	くつろぎ	22	166.8636	42.05699	8.96658
ピッチ幅	テレビ	17	103.2353	62.59645	15.18187
	くつろぎ	22	83.0000	53.67894	11.44439
音圧H	テレビ	17	-6.4118	3.02198	.73294
	くつろぎ	22	-6.0909	3.66332	.78102
音圧L	テレビ	17	-18.7647	6.20009	1.50374
	くつろぎ	22	-17.8182	6.04457	1.28871
音圧幅	テレビ	17	12.3529	6.37320	1.54573
	くつろぎ	22	11.7273	6.46000	1.37728

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）結果

音声特徴		t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	等分散を仮定しない。	-.519	36.933	.607	-2.75668	5.31086
時間	等分散を仮定しない。	.341	36.440	.735	238.73262	700.92004
速度	等分散を仮定しない。	-1.370	36.498	.179	-1.16510	.85039
ピッチH	等分散を仮定しない。	.724	34.625	.474	8.72460	12.04540
ピッチL	等分散を仮定しない。	-.856	34.848	.398	-11.51070	13.44960
ピッチ幅	等分散を仮定しない。	1.064	31.581	.295	20.23529	19.01219
音圧H	等分散を仮定しない。	-.300	36.807	.766	-.32086	1.07107
音圧L	等分散を仮定しない。	-.478	34.113	.636	-.94652	1.98041
音圧幅	等分散を仮定しない。	.302	34.785	.764	.62567	2.07031

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

両場面において音声的特徴は見られなかった。

5 準茨城話者

倉品彩乃

1. 言語歴

1.1. 話者プロフィール

1993年生

0～現在：茨城県つくば市

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：群馬県 母：千葉県

1.3. 特筆事項

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1 テレビ場面

PLSL PSHS PHSB PL SL

(1) エーッ ① コレカ ② サークル (0.496 #) (2) ① トニツイテ ② ナシ ③ ス

- PL PH SL SH SL
 (0.42 #) (3) ㊦タシ㊦ハイロートオ㊥ッテル㊥ークル㊦ミッツアッテ (0.839
 SL PH PL PH
 ##) (4) ㊥ーットヒ㊠ツメワーテニスサー㊦ルデス (0.534 #) (5) ㊦ニスワー
 SH SL PL SH
 チュウ㊦ッコーノコ㊠カラー㊦ッテイタノデー (0.916 ###) (6) コー㊦イガ
 SL PL PH PL SL PHSB
 ク㊥ーナッ㊦㊥ー (1.565 #####) (7) ㊥ーヤリッツブーケヨートオモッ㊦
 PH SL PL SH PHSB PLSL
 ー (0.687 ##) (8) ハイリ㊦㊦㊦ (0.687 ##) (9) ㊥ーット㊦ー (1.439 ###
 SH PH SL PL PHSB
 #) (10) ヨコ㊠ク㊠ノイ㊠カ㊠デー (0.431 #) (11) センパイタチ㊦トテモヤ
 SL PL PL SL PH
 サ㊦㊦テ (0.863 ##) (12) エートー㊦ケメンガオオカッタ㊦スウーフタツメ
 SH PL PHSB SL
 ㊦ー (2.063 #####) (13) サッカーサー㊦㊦ デケイオートノインカ㊠デー
 PLSL PHSB PHSB PL SH
 ス (1.055 ###) (14) ㊥ーッ㊠ー (0.671 ##) (15) ㊥ッ㊦ー㊦ー (1.343 ## #
 SL PH PL SH
 #) (16) イママデア㊠マリカンセン㊠カシテナカッタ㊠デスケ㊠ー (0.575
 PHSB PLSB PL SH PH SL
 #) (17) ㊠ー㊠ー (2.015 #####) (18) ㊠ッサ㊦㊦テ㊦タラー (0.815 #
 PH SH SL PL
 #) (19) オ㊥ッ㊦タイジョーニオモシロ㊦㊦㊦ノデー (0.575 #) (20) ハイロー
 SL PL PHSB PHSB PL SL
 ㊠㊦モイマシ㊦ (0.959 ###) (21) ミッツメ㊦フットサ㊦デー㊦ (0.411
 PH PLSB SH
 #) (22) フットサルワブプレーヤートシ㊦ー㊥ージッサイニデキ㊦ッ (1.735 #
 PL PHSB SL SL PL
 #####) (23) ㊦ユーコト㊦ータイケン㊥イッタラ (0.529 #) (24) ㊦モ㊠ロ

PL SH PHS� PLSH PLSL PHSH PHSH
 カッ㊦ノ㊦ー (1.117 # # #) (25) ㊦㊦ー (0.382 #) (26) ㊦ー㊦ (0.5 #) (27) ㊦
 PLSL PL PHSH SL
 ㊦ (0.441 #) (28) ニ (0.735 # #) (29) タ㊦ケン㊦㊦ソノヒ㊦ (1.1147 # #) (30)
 PLSL PHSH
 ケッシ㊦㊦マシ㊦

2.1.2. くつろぎ場面

PLSL SH PH PH PLSL
 (1) ㊦ッ㊦ー㊦㊦ (0.628 # #) (2) エーサークル㊦ーハイロートオモッテン㊦
 SH PHSH PL SL PL
 ケ㊦ー (1.435 # # # #) (3) テニス㊦ー㊦ル㊦ー (0.381 #) (4) チョッ㊦ーイケ
 SH SL PH PHS� PLSL SL
 メンノ㊦ンバイガ㊦㊦ー (0.471 #) (5) ㊦ーウフフ㊦ッ (0.740 # #) (6) ㊦ー
 PL SH PH SL
 ㊦ーニシ㊦㊦クンニダカラーチョッ㊦ーホー (0.650 # #) (7) フーシカモーヤサ
 PH SH PL PHSH PL SL
 ㊦クテーカッ㊦イー㊦ (0.625 # #) (8) デホント㊦ッ㊦イーカラハ㊦ (0.818
 PH SL SH PL SLPH PLSH
 # #) (9) ヒーハ㊦ルッモ㊦ホントー㊦ナン㊦ (0.433 #) (10) ㊦㊦ク㊦ー
 PHSH PLSL SH SL
 (0.368 #) (11) ネン㊦イヒ㊦ (0.39 #) (12) デーモーアリ㊦ナイトオ㊦ッタンダ
 PH PL PH
 ケ㊦モーハイ㊦ (0.585 #) (13) ヒー㊦ーセンパイセンパイノタメニハイロー
 SH PL PL SL SH SL PH PL
 ヒーオモ㊦オモッ㊦オ㊦ッタ㊦ (0.356 #) (14) ヒー㊦ー㊦ー㊦トッ㊦ー
 PH PLSL SH PHPLSL SL
 (0.925 # # #) (15) ㊦ッ㊦ー㊦ー (1.543 # # # #) (16) ソコ㊦㊦ッ㊦ー
 SL PL PH SH PHSH
 (0.308 #) (17) アンマイートオモワナ㊦ッタ㊦ダケ㊦ー㊦ホ (0.569 #) (18) ㊦

SL PL		PHSHPLSL		SH		PH
ー㉞㉞ (0.498 #) (19)	<u>ヒーナン</u> ㉞㉞㉞			㉞ワリガー		㉞イルカ
		PLSL		PHSL SHP		
		ラージャーハイローカ	㉞	ー	トオモッテ	ー (0.403 #) (21)
				㉞	㉞	㉞ (0.403
		PL PH	SL	SH		
		#) (22)	<u>㉞</u> ㉞	ッテ	㉞	ツツメ
				㉞		ーソフツ (2.541 # # # # # # # #) (23)
		SLPHSH PL		PL	PHSH	SL
		㉞	㉞	ル	㉞	ー (0.438 #) (24)
				㉞	ツ	㉞
				ル	ワ	タイケン
				㉞	イ	ッタラー (0.701 #
		PHSH	PLSL			SH PH
		#) (25)	オモ	㉞	㉞	カッ
				㉞		シー (2.015 # # # # # # # #) (26)
						ナンカセン
				㉞	イ	㉞
		PLSL				SL
		ヒト	オー	カッ	㉞	ケド
						ー (1.227 # # # #) (27)
						チョット
						オンナノ
						センパイ
						ガ
						㉞
						ワ
		PH	PLSH		PLSH	PHSL
		ッ	㉞	タ	カ	ラー
						㉞
						ハ (0.525 #) (28)
						<u>ヒー</u>
						コレ
						カラ
						フ
						ワ
						㉞
						㉞
						スフ
						フ
						フ
						㉞

*■は吸気音を表す。__は笑い声であることを表す。

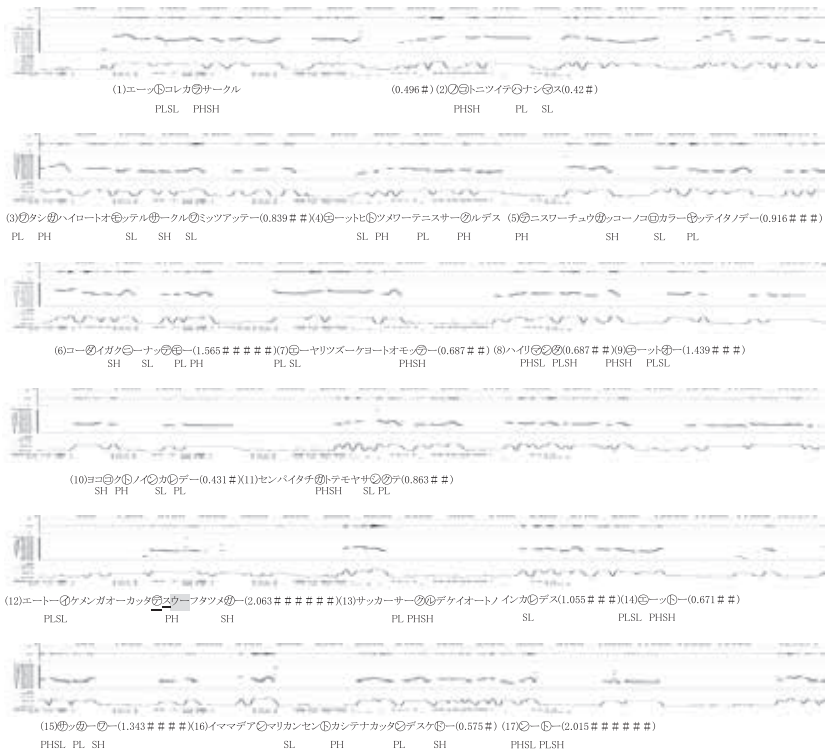
2.2.2. 漢字かな混じり表現

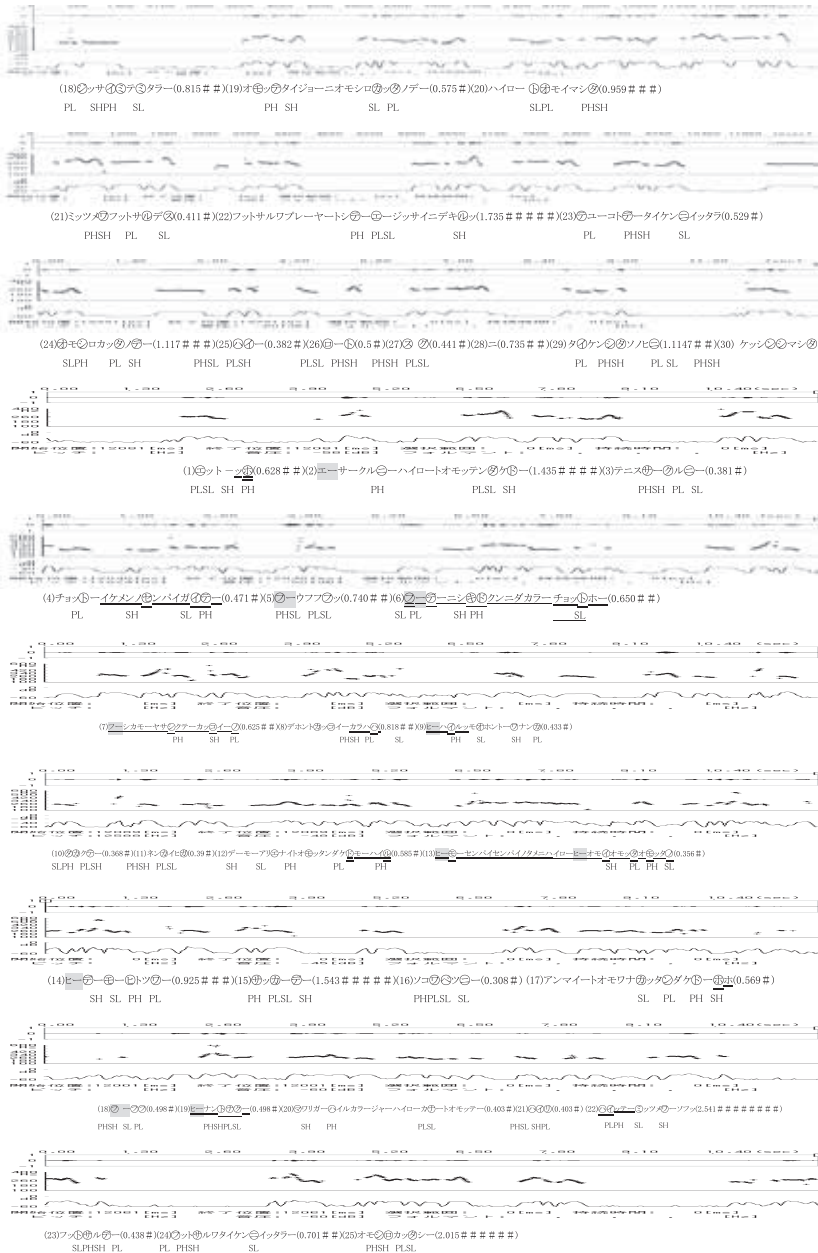
2.2.1. TV 場面

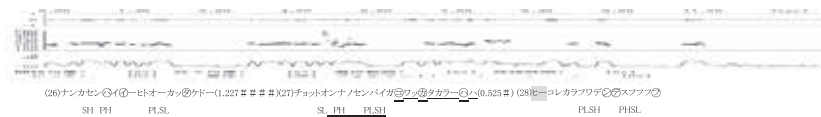
(1) えーっとこれからサークル (2) のことについて話します (3) 私が入ろうと思ってるサークルは3つあって (4) えーっと1つ目はテニスサークルです (5) テニスは中学の頃からやっていたので (6) こー大学になっても (7) えーやり続けようと思って (8) 入りました (9) えーっとおー (10) 横国とのインカレで (11) 先輩たちがとても優しくて (12) えーとーイケメンが多かったです () うー2つ目が (13) サッカーサークルで慶応とのインカレです (14) えーっとサッカーは (15) いままであまり観戦とかしてなかったんですけど (16) んーとー (17) 実際見てみたら (18) 思った以上に面白かったので (19) 入ろうと思いました (20) 3つ目はフットサルです (21) フットサルはプレーヤーとしてえー実際にできるっ (22) てゆうことで体験に行ったら (23) 面白かったので (24) 入 (25) ろうと (26) すぐ (27) に (28) 体験したその日に (29) 決心しました

2.2.2. くつろぎ場面

(1) えーっとーっほ (2) えーサークルに入ろうと思ってんだけどー (3) テニスサークルにイケメンの先輩がいて (4) フーウフフッ (5) フーでー錦戸君似だからちょっとフーしかもお優しくてーかっこいいの (6) でほんとにかっこいいからハハ (7) ヒー入るっもおほんとはなんか (8) 高くて (9) でーもうありえないと思ったんだけども入る (10) もう先輩先輩のために入ろうヒー思い思ったの (11) ヒーでーもう1つは (12) サッカーで (13) そこは別に (14) あんまと思わなかったんだけどホホ (15) フーフフ (16) ヒーなんとなく (17) 周りが入るからじゃー入ろうと思ってー (18) 入り (19) 入ってー3つ目はソフッ (20) フットサルでー (21) フットサルは体験に行ったらー (22) 面白かったしー (23) なんか先輩良い人多かったけどー (24) ちょっと女の先輩が恐かったからアハハ (25) ヒーこれから不安ですフフフフ







4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	9	1.87	4.81	290	188	102	-26	-41	15
2	12	1.87	6.42	307	228	79	-27	-34	7
3	20	3.94	5.08	372	242	130	-24	-36	12
4	15	2.25	6.66	290	231	59	-31	-40	9
5	18	4.46	4.03	320	242	78	-26	-35	9
6	14	2.33	6.02	301	238	63	-26	-36	10
7	11	2.34	4.71	290	219	71	-28	-41	13
8	6	1.06	5.64	266	248	18	-32	-40	8
9	2	1.23	1.63	250	222	28	-40	-42	2
10	11	2.16	5.09	313	238	75	-28	-37	9
11	15	2.78	5.4	275	235	40	-27	-46	19
12	17	5.26	3.23	347	225	122	-22	-39	17
13	16	2.86	5.6	363	235	128	-27	-38	11
14	2	0.86	2.34	271	225	46	-34	-40	6
15	3	0.88	3.43	313	275	38	-25	-30	5
16	24	3.5	6.86	400	213	187	-28	-39	11
17	2	1.3	1.54	410	238	172	-36	-39	3
18	8	1.2	6.66	313	253	60	-27	-37	10
19	15	1.95	7.68	285	213	72	-28	-35	7
20	10	1.02	9.78	266	219	47	-30	-37	7
21	10	1.49	6.72	290	225	65	-28	-43	15
22	19	3.98	4.77	410	219	191	-24	-38	14
23	13	2.7	4.81	347	258	89	-24	-35	11
24	8	1.16	6.9	285	222	63	-27	-39	12
25	2	0.88	2.27	250	242	8	-33	-34	1
26	2	0.52	3.82	301	271	30	-26	-27	1
27	2	0.49	4.07	285	250	35	-30	-31	1
28	1	0.35	2.88	307	0		-33	0	
29	10	1.45	6.92	363	258	105	-27	-33	6
30	7	1.15	6.07	275	231	44	-25	-39	14

表 2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	2	1	2.02	340	291	49	-20	-38	18
2	17	3.3	5.08	363	225	138	-26	-37	9
3	7	1.3	5.47	347	262	85	-24	-32	8
4	19	1.9	10.1	410	231	179	-23	-33	10
5	1	1.1	0.9	551	307	244	-24	-31	7
6	13	3.6	3.63	380	212	168	-22	-35	13
7	12	3.1	3.82	444	246	198	-27	-36	9
8	9	1.7	5.4	457	190	267	-27	-38	11
9	11	4.3	2.53	340	235	105	-22	-36	14
10	4	0.8	4.93	444	253	191	-24	-37	13
11	6	0.7	8.45	262	219	43	-26	-34	8
12	19	2.6	7.45	470	225	245	-26	-39	13
13	26	5.1	5.05	551	210	341	-25	-35	10
14	6	2.3	2.61	400	262	138	-23	-30	7
15	3	1.2	2.5	275	250	25	-29	-32	3
16	6	1	5.83	372	280	92	-27	-39	12
17	15	2.1	7.28	296	213	83	-30	-39	9
18	1	0.8	1.2	347	271	76	-32	-35	3
19	5	1.4	3.61	500	262	238	-22	-31	9
20	19	3.1	6.04	340	219	121	-28	-38	10
21	3	0.4	7.35	285	238	47	-31	-34	3
22	9	2.7	3.38	320	242	78	-26	-35	9
23	5	0.9	5.8	372	262	110	-23	-31	8
24	13	1.8	7.05	355	275	80	-29	-38	9
25	7	1.1	6.55	313	238	75	-28	-35	7
26	15	2.5	6.01	290	238	52	-28	-44	16
27	19	2.1	8.86	571	246	325	-28	-37	9
28	10	2	5.06	363	238	125	-25	-38	13

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	30	10.13	6.377	1.164
	くつろぎ	28	10.07	6.610	1.249
時間	テレビ	30	1.9762	1.25111	.22842
	くつろぎ	28	1.9990	1.17022	.22115
速度	テレビ	30	5.0610	1.90757	.34827
	くつろぎ	28	5.1420	2.32109	.43865
ピッチH	テレビ	30	311.83	45.114	8.237
	くつろぎ	28	384.21	85.616	16.180
ピッチL	テレビ	30	226.77	46.499	8.489
	くつろぎ	28	244.29	26.534	5.014
ピッチ幅	テレビ	29	77.41	48.099	8.932
	くつろぎ	28	139.93	87.101	16.461
音圧H	テレビ	30	-28.30	3.932	.718
	くつろぎ	28	-25.89	2.973	.562
音圧L	テレビ	30	-36.03	7.872	1.437
	くつろぎ	28	-35.61	3.190	.603
音圧幅	テレビ	29	9.14	4.846	.900
	くつろぎ	28	9.64	3.582	.677

表 4. 両場面における音声的特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差	差の 95% 信頼区間	
						下限	上限
拍数	.036	55.377	.971	.062	1.708	-3.360	3.484
時間	-.071	55.999	.943	-.02273	.31794	-.65963	.61417
速度	-.145	52.388	.886	-.08105	.56009	-1.20476	1.04267
ピッチH	-3.987	40.288	.000	-72.381	18.156	-109.067	-35.695
ピッチL	-1.777	46.665	.082	-17.519	9.860	-37.358	2.320
ピッチ幅	-3.338	41.750	.002	-62.515	18.728	-100.316	-24.714
音圧H	-2.641	53.750	.011	-2.407	.912	-4.235	-.579
音圧L	-.273	38.810	.786	-.426	1.558	-3.579	2.727
音圧幅	-.448	51.542	.656	-.505	1.126	-2.765	1.755

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でも認められない。

時間は、両場面における有意差が危険率。5%水準でも認められない

速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

ピッチHは、両場面における有意差が危険率1%水準で認められ、くつろぎ場面が高い。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率1%水準で認められ、くつろぎ場面が大きい。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率1%水準で認められ、くつろぎ場面が高い。

音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関しては、くつろぎ場面において、より高い声を出すことで高低の抑揚を出し、より大きい声で話すことが明らかになった。

6 神奈川話者1

丹陽香

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1990年生

0歳：東京都千代田区

0～6ヶ月：奈良県生駒市

6ヶ月～3歳：東京都江戸川区

3歳～現在：神奈川県相模原市

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：神奈川県 母：東京都

1.3. 特筆事項

なし

2. 談話文字化資料

2.1. TV 場面

2.1.1. 音韻論的カタカナ表記

(1) エットーアタシワー (1.585#####) (2) ボランティアサークルニハイッテマシテソノボランティアサークルワー (0.811##) (3) エーフエリスダケデワナクテゼンコクーノダイガクカンサイトカントーノダイガクモーフクマレテイテ (0.543#) (4) タブンソノ (0.455#) (5) ニンズワー (0.379#) (6) センニングライ (0.493#) (7) イマスソレデー (1.011####) (7) トクニーノインショーニノコッテイルー (0.674###) (8) サーボランティアケーケンッテユーノワー (0.524#) (9) ニネンセーノトキニイッターニーガタケンノトチオー (0.823###) (10) テユームラ (0.516#) (11) ノチーキオコシノカツドーデシテ (0.742###) (12) ソノーニーガタケンノー (0.467#) (13) チューエツオキジシンノセーデー (0.510#) (14) カソカシテシマツムラ (0.467#) (15) ニイキ (0.404#) (16) ソコニー (0.765###) (17) イマワースンデイル (0.489#) (18) ヒトガ (0.469#) (19) イッケン (0.920####) (20) シカイナクテ (1.194####) (21) ソコオフッコーサセルタメニーソコニアルコミンカオーミンナデカイチクシテ (0.630###) (22) アトソコノヨコニアルタナダ (1.295#####) (23) オーミンナデ (0.446#) (24) タガヤシテ (0.499#) (25) ソシテオマツリニサンカシタリシテチーキオコシ (0.499#) (26) オ (1.057####) (27) サンカスルノオケイゾクテキニーシテイマシタ

2.2.1. くつろぎ場面

(1) ントワタシワボランティアサークルハイッテ (0.376#) (2) テソレデー (0.772###) (3) ソコーワ (0.772###) (4) エーゼンコクニ (0.569#) (5) ノダイガクトイッショニヤッテルインカレサークルデー (0.936####) (6) ソノ (1.187####) (7) エーカンサイターカントーアワセテセンニングライイマスソレデー (1.125####) (8) エー (0.552#) (9) イチバン (0.713###) (10) ココロノコッテルソノカツドーッテユーノワー (0.880###) (11) ソノトチオニーガタケ

ンノトチオ (0.427#) (12) ムラニイッテ (1.235#####) (13) エー (0.305#) (14) チューエツオキジシンノヒガイニアットコロダカラー (1.832#####) (15) ヒトガ (0.366#) (16) スゴイ (0.334#) (17) カソカシチャッテルーカラーソコオフッコーサセヨッテコトデマチオコシノタメニ (0.979####) (18) オマツリサンカトカーソノコミンカオサイセーシタリートカ (0.817###) (19) ソノスゴイシゼンニフレアイナガラ (0.851###) (20) ミンナデカツドーシテソノムラノヒトタチトモ (0.804###) (21) イロイロコーリユエシテソノヒサイシタハナシトカモイロイロキタリ (0.826###) (22) シテ (0.339#) (23) イーケーケン (0.590#) (24) シマシタ

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. TV 場面

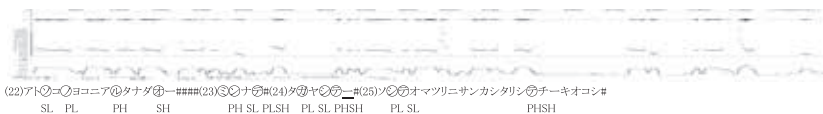
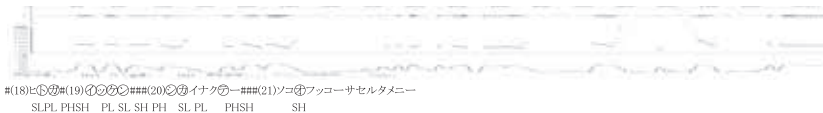
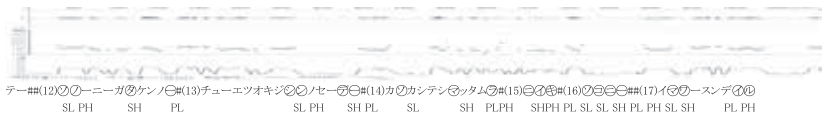
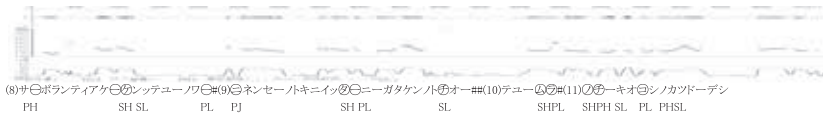
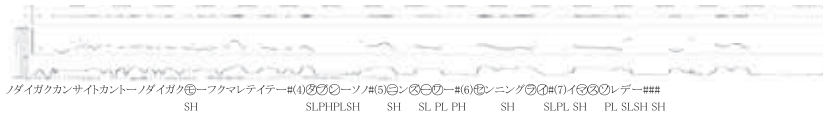
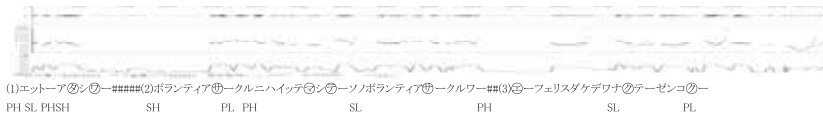
えっとー私はーボランティアサークルに入っていてーそのボランティアサークルはーえーフェリスだけではなくてー全国ーの大学関西と関東の大学もー含まれていてーたぶんーその人数はー千人ぐらいますそれで特にー印象に残っているーサーボランティア経験ってというのはー二年生の時に行ったー新潟県の栃尾ーという村の地域おこしの活動でしてーそのー新潟県のー中越沖地震のせいでー過疎化してしまった村に行きそこにー今は住んでいる人がー軒しかいなくてそこー復興させるためにーそこにある古民家をみんなで改築してあとその横にある棚田をみんなで耕してーそしてお祭りに参加したりして地域おこしに参加するのを継続的にーしていました

2.2.2 かつろぎ場面

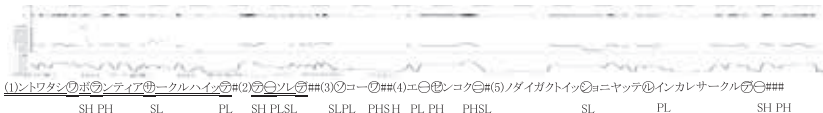
んと私はボランティアサークル入っててーそれでそこーはえー全国ーの大学と一緒にやってるインカレサークルでーそのえー関西と関東合わせて千人ぐらいますそれでえー一番心残ってるーその活動ってというのはーそのー栃尾新潟県の栃尾村に行ってーえー中越沖地震の被害にあったところだから人がすごい過疎化しちゃってるからーそこを復興させよーってことで町おこしのためにーお祭り参加とかーその古民家を再生したりーとかそのすごい自然に触れながらみんなで活動してーその村の人たちともいろいろ交流してーその被災した話とかもいろいろ聞いたりしていい経験をしました

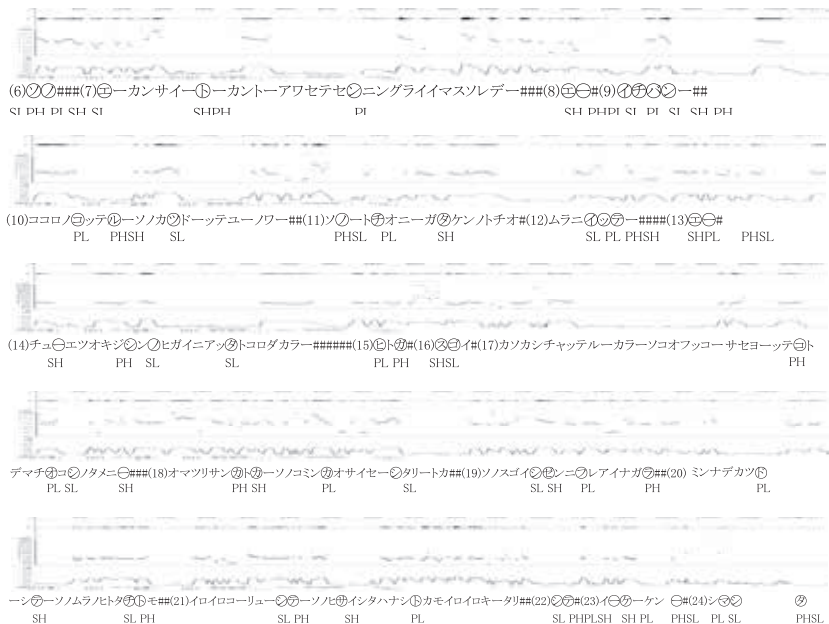
3. 談話音声資料

3.1. TV 場面



3.2. かつろぎ場面





4. 分析

表 1. TV 場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	5	0.64	7.81	190	152	38	-30	-51	21
2	32	3.57	8.96	200	163	37	-31	-56	25
3	47	6.68	7.03	400	118	282	-28	-48	20
4	6	1.11	5.40	222	156	66	-32	-48	16
5	6	0.84	7.14	192	141	51	-28	-47	19
6	7	0.87	8.04	271	149	122	-33	-44	11
7	6	1.23	4.87	280	128	152	-32	-53	21
8	16	2.62	6.10	231	164	67	-32	-47	15
9	18	2.24	8.03	266	115	151	-30	-46	16
10	24	3.51	6.83	188	140	48	-32	-52	20
11	5	0.49	10.2	238	175	63	-34	-43	9
12	16	2.23	7.17	246	114	132	-31	-53	22
13	11	1.78	6.17	432	188	244	-32	-55	23
14	14	2.18	6.42	207	166	41	-31	-50	19
15	11	1.46	7.53	219	155	64	-34	-52	18
16	3	1.21	2.47	390	124	266	-34	-52	18
17	4	0.75	5.33	246	190	56	-33	-52	19
18	8	1.56	5.12	380	130	250	-32	-40	8
19	3	0.38	7.89	285	160	125	-33	-44	11
20	4	0.86	4.65	213	192	21	-31	-42	11
21	6	0.92	6.52	242	115	127	-33	-50	17
22	34	5.56	6.11	210	139	187	-27	-40	13
23	13	3.18	4.08	326	131	195	-31	-52	21
24	5	0.51	9.80	183	91	92	-36	-41	5
25	5	0.98	5.10	372	166	206	-25	-46	21
26	21	3.29	6.38	313	81	232	-29	-42	13
27	1	0.24	4.16	188	115	73	-33	-42	9
28	21	2.61	8.04	207	101	106	-31	-49	18

表 1. TV 場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	18	2.69	6.69	551	67	484	-27	-51	24
2	5	1.20	4.16	340	207	133	-24	-40	16
3	4	0.95	4.21	228	158	70	-25	-39	14
4	7	1.46	4.79	213	83	130	-29	-41	12
5	24	2.50	9.60	355	139	216	-28	-44	16
6	2	0.66	3.03	228	188	100	-32	-50	18
7	28	3.78	7.40	253	79	174	-23	-44	21
8	2	0.75	2.66	210	168	42	-29	-46	17
9	4	0.66	6.06	238	183	70	-28	-48	20
10	24	3.37	7.12	253	76	177	-23	-57	34
11	16	2.59	6.17	421	86	335	-33	-45	12
12	7	0.80	8.75	213	82	131	-31	-47	16
13	2	0.76	2.63	200	164	36	-35	-40	5
14	23	3.04	7.56	592	110	482	-32	-48	16
15	3	0.66	4.54	190	152	38	-32	-44	12
16	3	0.49	6.12	207	179	28	-37	-40	3
17	37	4.77	7.75	262	75	187	-32	-50	18
18	27	3.74	7.21	222	82	140	-33	-51	18
19	14	1.76	7.95	290	134	156	-32	-46	14
20	22	2.91	7.56	266	82	184	-33	-46	13
21	33	3.47	9.51	363	65	298	-28	-45	17
22	2	0.43	4.65	200	155	45	-34	-52	18
23	7	0.83	8.43	410	152	258	-35	-46	11
24	4	0.48	8.33	246	164	82	-36	-52	16

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	TV	28	12.57	11.010	2.081
	くつろぎ	24	13.25	11.330	2.313
時間	TV	28	1.9107	1.55587	.29403
	くつろぎ	24	1.8646	1.33341	.27218
速度	TV	28	6.5482	1.76536	.33362
	くつろぎ	24	6.3700	2.09726	.42810
ピッチH	TV	28	262.04	73.579	13.905
	くつろぎ	24	289.63	109.412	22.334
ピッチL	TV	28	141.39	29.353	5.547
	くつろぎ	24	126.25	45.962	9.382
ピッチ幅	TV	28	124.79	79.454	15.015
	くつろぎ	24	166.50	127.765	26.080
音圧H	TV	28	-31.36	2.360	.446
	くつろぎ	24	-30.46	4.043	.825
音圧L	TV	28	-47.75	4.758	.899
	くつろぎ	24	-46.33	4.556	.930
音圧幅	TV	28	16.39	5.130	.970
	くつろぎ	24	15.88	5.995	1.224

表 4. 両場面における音声的特徴の比較（等分散を仮定しない t 検定）

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差	差の 95% 信頼区間	
						下限	上限
拍数	-.218	48.329	.828	-.679	3.111	-6.932	5.575
時間	.115	50.000	.909	.04613	.40067	-.75864	.85090
速度	.328	45.214	.744	.17821	.54275	-.91479	1.27122
ピッチH	-1.049	39.262	.301	-27.589	26.309	-80.792	25.614
ピッチL	1.389	37.942	.173	15.143	10.899	-6.923	37.208
ピッチ幅	-1.386	37.286	.174	-41.714	30.094	-102.674	19.245
音圧H	-.958	35.799	.344	-.899	.938	-2.802	1.004
音圧L	-1.095	49.359	.279	-1.417	1.294	-4.016	1.182
音圧幅	.332	45.624	.742	.518	1.561	-2.626	3.661

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でも認められない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関しては、場面差が認められない。

7 神奈川県話者 2

高橋 遥

1. 言語歴

1.1. 話者プロフィール

1993年生

0～現在：神奈川県平塚市

1.2. 育てた人の出身地

父母：神奈川県 祖父母（母方）：佐賀県

1.3. 特筆事項

11～15歳 放送委員会

現在 現役のアナウンサーの方による講義

PLSL

PHSH PLSL

ワカレタリシタカラ⊖ (0.625##) (23) カレ⊙シ⊕イクトキワキオツケテネ

SH SL

PH

PL

PH SH PLSL

(0.359#) (24) ダケ⊕ト⊙テモ⊗ノシーカ⊙ (0.893##) (25) ゼ⊕⊕テ⊗ダサイ

2.2. 漢字仮名まじり表記

2.2.1. TV 場面

(1) 私は神奈川県平塚市に住んでいます。(2) 神奈川県平塚市は— (3) 海沿いの (4) 街です。(5) ん—平塚市は— (6) 七夕祭りが有名で (7) 毎年夏の (8) 七月の上旬になると (9) 湘南ひらつか七夕祭りという (10) 大規模な祭りが (11) 開催されて (12) 竹飾りに (13) たくさんの綺麗な飾りがついた (14) お祭りが (15) 開催されます。(16) とても綺麗で (17) たくさんの観光客で賑わっていて (18) 平塚市が1番賑わう季節です。(19) っとても (20) 七夕祭りは、織姫と彦星が天気が悪いと会えないという伝説があって (21) カップルでいくと (22) 別れるというジンクスがあるので— (23) 皆さんは気をつけてください。(24) ぜひ来る時には (25) カップルじゃなくて友達と友達同士で (26) 来るといいと思います。

2.2.2. くつろぎ場面

(1) 私は— (2) 神奈川県平塚市に住んでて— (3) 平塚市は— (4) 七夕が有名 (5) だよ (6) ひらっ (7) 平塚市は—海沿いの— (8) 所にあるんだけど— (9) 夏になると— (10) 七夕祭りが (11) 開催されて (12) 七夕祭りは— (13) たくさんの (14) 観光客の人とか (15) ったくさんの観光客の人とかで賑わってて— (16) 屋台もたくさん出でて— (17) とってもたのしいよ (18) だけど— (19) 彼氏と行くと— (20) 別れるっていうジンクスがあって私の友達も— (21) ともっ (22) だちも彼氏と別れたりしたから— (23) 彼氏と行くときには気をつけてね (24) けどとっても楽しいから (25) ぜひ来てください。

4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	22	3.2	6.9	320	168	152	-27	-37	10
2	12	1.9	6.3	253	202	51	-33	-40	7
3	6	0.9	6.7	231	207	24	-28	-34	6
4	4	0.5	8	202	181	21	-31	-37	6
5	7	1.3	5.4	246	205	41	-32	-36	4
6	12	1.9	6.3	225	100	125	-29	-41	11
7	7	1.2	5.8	231	207	24	-29	-35	6
8	12	1.8	6.7	235	195	40	-31	-34	3
9	16	2.6	6.2	296	179	117	-32	-37	5
10	9	1.5	6	242	177	65	-33	-35	2
11	7	1.1	6.4	231	183	48	-31	-37	6
12	6	1.2	5	238	200	38	-31	-34	3
13	16	2.7	6	231	133	98	-31	-34	3
14	5	0.8	6.3	231	190	41	-30	-35	5
15	8	1	8	213	188	43	-31	-35	4
16	7	1.2	5.8	246	205	41	-29	-34	5
17	18	2.7	6.7	246	94	152	-30	-36	6
18	19	2.8	6.8	225	202	23	-28	-30	2
19	3	1.2	2.5	222	188	34	-29	-33	4
20	40	5.8	6.9	225	86	139	-28	-36	8
21	7	1.3	5.4	231	190	41	-29	-33	4
22	15	2.1	7.1	228	181	47	-30	-34	4
23	14	2	7	222	100	122	-29	-36	7
24	8	1.4	5.7	253	181	72	-31	-35	4
25	20	3.2	6.3	238	188	50	-30	-32	2
26	10	1.4	7.1	235	181	54	-29	-34	5

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	4	0.8	5	280	228	52	-32	-37	5
2	16	2.4	6.7	258	195	63	-26	-37	11
3	6	1	6	275	205	70	-29	-34	5
4	7	1.3	5.4	235	196	39	-32	-36	4
5	2	0.3	6.7	250	231	19	-29	-35	6
6	2	1	2	551	313	238	-30	-44	14
7	11	3.1	3.5	290	197	93	-28	-36	8
8	10	1.6	6.3	222	186	36	-24	-33	9
9	6	1.3	4.6	262	195	67	-26	-31	5
10	8	1.4	5.7	228	166	62	-29	-40	11
11	7	1.1	6.4	219	181	38	-32	-35	3
12	8	1.3	6.2	235	202	33	-30	-34	4
13	5	0.9	5.6	253	205	48	-25	-32	7
14	10	1.8	5.6	228	181	47	-30	-33	3
15	21	5.1	4.1	307	210	97	-29	-32	3
16	11	1.7	6.5	250	192	58	-22	-30	8
17	8	1.1	7.3	266	231	35	-28	-29	1
18	3	0.6	5	250	206	44	-26	-31	5
19	7	1.2	5.8	271	216	55	-27	-30	3
20	22	3.7	5.9	258	207	51	-24	-31	7
21	2	0.4	5	213	202	11	-29	-31	2
22	16	2.4	6.7	285	197	88	-24	-36	12
23	15	2.2	6.8	296	186	110	-25	-33	8
24	11	1.7	6.5	246	195	51	-28	-32	4
25	8	1	8	225	164	61	-28	-41	13

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	17	13.0000	9.07607	2.20127
	くつろぎ	27	9.8148	7.58053	1.45887
時間	テレビ	17	1.8118	1.45983	.35406
	くつろぎ	27	1.4074	1.01978	.19626
速度	テレビ	17	7.5099	1.16207	.28184
	くつろぎ	27	6.7224	1.45563	.28014
ピッチH	テレビ	17	253.5294	26.02911	6.31299
	くつろぎ	27	237.5556	29.00044	5.58114
ピッチL	テレビ	17	189.6471	9.36710	2.27186
	くつろぎ	27	186.0000	17.35822	3.34059
ピッチ幅	テレビ	17	63.8824	23.62700	5.73039
	くつろぎ	27	51.5556	23.75894	4.57241
音圧H	テレビ	17	-5.3529	1.76569	.42824
	くつろぎ	27	-5.9259	2.33577	.44952
音圧L	テレビ	17	-12.1176	2.11785	.51365
	くつろぎ	27	-13.2593	2.44308	.47017
音圧幅	テレビ	17	6.7647	2.81801	.68347
	くつろぎ	27	7.3333	3.05085	.58714

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	1.206	29.625	.237	3.18519	2.64081
時間	.999	25.841	.327	.40436	.40482
速度	1.982	39.503	.055	.78746	.39738
ピッチH	1.896	36.910	.066	15.97386	8.42632
ピッチL	.903	41.267	.372	3.64706	4.03991
ピッチ幅	1.681	34.303	.102	12.32680	7.33105
音圧H	.923	40.458	.362	.57298	.62085
音圧L	1.639	37.740	.109	1.14161	.69635
音圧幅	-.631	36.198	.532	-.56863	.90103

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でも認められない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関しては、場面差が認められない。

8 準神奈川話者 1

小柳紗美

1. 言語歴

1.1. 話者プロフィール

1989年生

0～現在(22歳)：神奈川県横浜市旭区

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：東京都 母：東京都

1.3. 特筆事項

小学校5、6年に合唱部に所属

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

(1) ットワタシワー (0.361#) (2) コトシノークガツノナツヤスミニー (0.472#)

(3) チューゴクニーエーニホンゴキョーイクジッシュー (0.522#) (4) デチューゴクノシャンハイニイッテキマシタ (1.273#####) (5) エートーチューゴクワー (0.682##) (6) エーショクガアワナカッター (0.444#) (7) スルノカナトカフアンドッターチューゴクジンワコワイノカナトオモッテイタンデスケレドー (0.512#) (8) ジッサイニシャンハイニイッテミルトー (1.011###) (9) アワナイショクモアッタンデスケレドー (0.602##) (10) エートー (0.426#) (11) オイシータベモノモイッパイタベタリー (0.482#) (12) チューゴクジンモヤサシカッタノデー (0.963####) (13) トテモマンキツシマシタ (1.947#####) (14) エー (1.301#####) (15) ソーデスネ (0.602##) (16) マターアノーチューゴク (0.488#) (17) ノカタトアドレスコーカンオシタリー (0.355#) (18) シタノデーマタソノヒトタチニアイニイキタイナートオモツタリシャンハイノマチオ (0.544#) (19) トテモーイロイロメグッテヤケーモミタリートテモキレイナバショガオーカッタノデー (0.573#) (20) マタチューゴクニーイッテ (0.949####) (21) コンドワリョコーナドデイキタイナトオモッテオリマスオワリデス

2.1.2. くつろぎ場面

(1) ットクガツ (0.343#) (2) ナツヤスミノクガツニー (1.357#####) (3) チューゴクノシャンハイニイッタンダケドー (0.562#) (4) ソノリユーワー (0.422#) (5) ニホンゴキョーイクジュシシューノタメニイッテ (0.711##) (6) デーツノチューゴクノコタチニー (0.502#) (7) ニホンゴオオシエル (0.888##) (8) アノノガモクテキダッタンダケドー (0.55#) (9) デチューゴクジンワコワイノカナートカ (0.357#) (10) ショクガアワナイカナートカー (0.333#) (11) イロイロフアンガー (0.682##) (12) アッテ (0.655###) (13) サイショワアンマリー (0.512#) (14) イクノガー (10.452####) (15) アンマリタノシミデワナカッタンダケドージッサイイッテミタラー (1.022####) (16) エーットチューゴクノタベモノモスゴクオイシカッタシー (0.533#) (17) アトチューゴクジンモスゴクヤサシカッタシー (0.622##) (18) アトチューゴクデー (0.38#) (19) ジッシューデオシエタチューゴクジントーアドレスコーカンシタリシテ (0.766##) (20) トテモー (0.312#) (21) アノチューゴクッテアコンナクニナンダートカー (0.546#) (22) イロイロアラタナルメンガシレテ ホントニ

— (0.322#) (23) イータビダツタンダケド— (1.478#####) (24) デー (1.299#####)
(25) シャンハイノマチオカンコーシター (0.576#) (26) イロイロー (0.911####)
(27) テレビト— (0.434#) (28) トカ (0.572#) (29) エート—チットチューゴ
クノテレビト—ニイッタリシターヤケーオミタリシター (0.774###) (30) スゴ
ク— (0.332#) (31) キレーデー (0.342#) (32) マターリヨコートカデチュー
ゴクニイイッタリーソノー (0.669###) (33) アドレスコーカンシタトモダチト
—アイタイナッテオモッテ (0.324#) (34) ルンダ (0.663###) (35) オワリデス

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

(1) っと私は— (2) 今年の一九月の夏休みに— (3) 中国に—え—日本語教育
実習 (4) で中国の上海に行ってきました。(5) え—と—中国は— (6) 食が合
わなかったり— (7) するのかなとか不安だったり—中国人は怖いのかなと思
っていたんですけど— (8) 実際に上海に行ってみると— (9) 合わない食も
あったんですけど— (10) え—と— (11) 美味しい食べ物もいっぱい食べた
り— (12) 中国人も優しくかったので— (13) とても満喫しました。(14) え— (15)
そうですね、(16) また—あ—中国 (17) の方とアドレス交換をしたり— (18)
したので—またその人達に会いに行きたいな—と思ったり、上海の街を— (19)
とても色々巡って—夜景も見たり—とても綺麗な場所が多かったので—、(20)
また中国に行って— (21) 今度は旅行などで行きたいなと思っております。終
わりです。

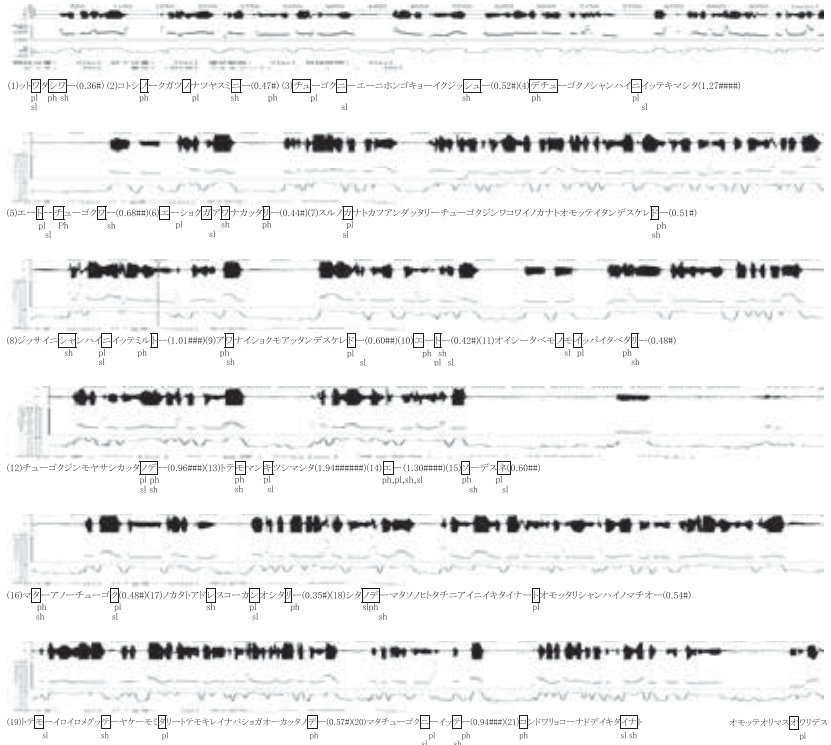
2.2.2. くつろぎ場面

(1) っと—九月 (2) 夏休みの九月に— (3) 中国の上海に行ったんだけど— (4)
その理由は— (5) 日本語教育実習のために行って— (6) で—その中国の子達
に (7) 日本語を教える (8) あのが目的だったんだけど— (9) で中国人は怖
いのかな—とか、(10) 食が合わないかな—とか— (11) 色々不安が (12) あ
って— (13) 最初はあんまり (14) 行くのが (15) あんまり楽しみではなかつ
ただけ—実際行ってみたら— (16) え—っと中国の食べ物もすごく美味し
かったし— (17) あと中国人もすごく優しくかったし— (18) あと中国で— (19)
実習で教えた中国人と—アドレス交換したりして— (20) とても— (21) あ
の中国って—あこんな国なんだ—とか (22) 色々新たな面が知れて—ほんとに

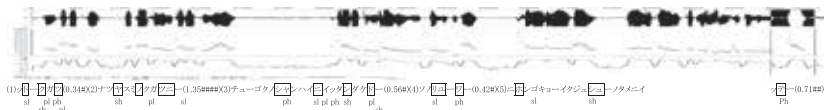
ー (23) いい旅だったんだけどー (24) でー (25) 上海の街を観光してー (26) 色々 (27) テレビ塔 (28) とか、 (29) えーとー中国のテレビ塔に行ったりして夜景を見たりしてー (30) すごく (31) 綺麗でー (32) また旅行とかで中国に行ったりーそのー (33) アドレス交換した友達とー会いたくなって思って (34) るんだ。 (35) 終わりです。

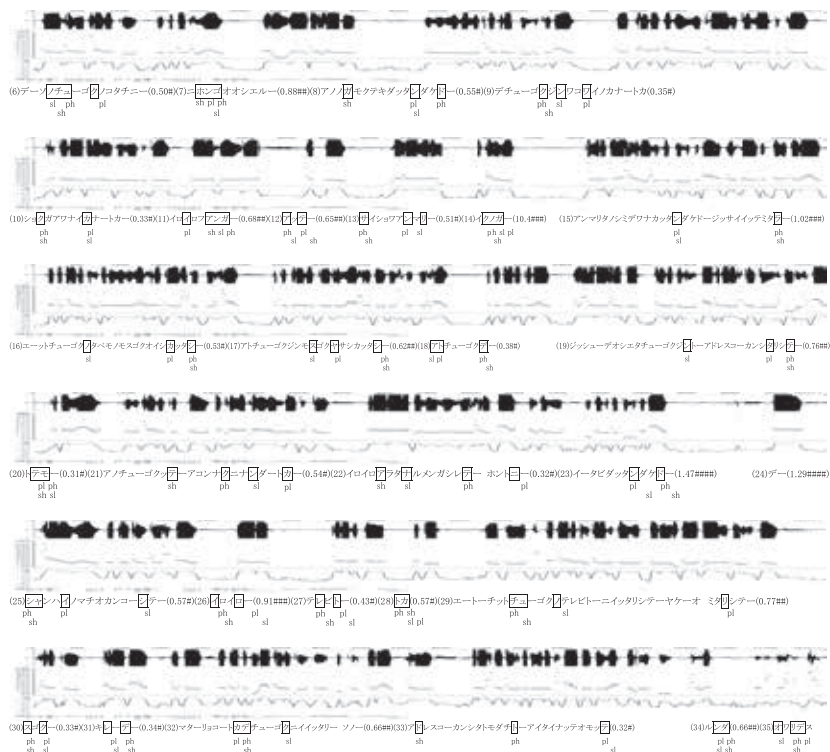
3. 談話音響資料

3.1. テレビ場面



3.2. くつろぎ場面





4. 分析

表1. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	21	17.1429	11.13232	2.42927
	くつろぎ	35	13.2000	9.20614	1.55612
時間	テレビ	21	2.6009	1.26879	.27687
	くつろぎ	35	1.8369	1.20886	.20433
速度	テレビ	21	6.3189	1.84983	.40367
	くつろぎ	35	7.5996	2.36496	.39975
ピッチH	テレビ	21	266.1905	48.01731	10.47824
	くつろぎ	35	262.7714	34.95466	5.90842
ピッチL	テレビ	21	169.3333	34.35161	7.49614
	くつろぎ	35	176.9143	39.57299	6.68906
ピッチ幅	テレビ	21	96.8571	44.73174	9.76127
	くつろぎ	35	85.8000	57.14780	9.65974
音圧H	テレビ	21	-4.7619	4.48224	.97810
	くつろぎ	35	-2.6000	2.01757	.34103
音圧L	テレビ	21	-14.6667	4.01663	.87650
	くつろぎ	35	-10.4571	4.56549	.77171
音圧幅	テレビ	21	-9.9048	4.65730	1.01631
	くつろぎ	35	-7.8571	4.39346	.74263

独立サンプルの検定

音声特徴	2つの母平均の差の検定						
	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差	差の 95% 信頼区間	
						下限	上限
拍数	1.367	36.196	.180	3.94286	2.88494	-1.90697	9.79269
時間	2.220	40.629	.032	.76405	.34411	.06891	1.45918
速度	-2.254	50.112	.029	-1.28074	.56811	-2.42176	-.13973
ピッチH	.284	32.790	.778	3.41905	12.02925	-21.06059	27.89869
ピッチL	-.755	47.001	.454	-7.58095	10.04667	-27.79223	12.63032
ピッチ幅	.805	50.093	.425	11.05714	13.73291	-16.52495	38.63924
音圧H	-2.087	24.941	.047	-2.16190	1.03585	-4.29554	-.02827
音圧L	-3.605	46.566	.001	-4.20952	1.16781	-6.55944	-1.85961
音圧幅	-1.627	40.301	.112	-2.04762	1.25872	-4.59100	.49576

5. 考察

拍数は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%で認められ、テレビ場面の方が長い。

速度は、両場面における有意差が危険率5%で認められ、くつろぎ場面の方が速い。

ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%で認められ、くつろぎ場面の方が大きい。

音圧Lは、両場面における有意差が危険率1%で認められ、くつろぎ場面の方が大きい。

音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、テレビ場面とくつろぎ場面において、くつろぎ場面の方が時間が短く、速度も速く、声の大きさも大きい。

9 準神奈川話者 2

山田千晴

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1992年生

0歳～3歳：東京都武蔵村山市に在住

4歳～現在（19歳）：神奈川県南足柄市に在住

1.2. 育てた人の出身地

父：大阪府大阪市 母：静岡県沼津市

1.3. 特筆事項

特になし

2. 談話文字化資料

2.1. 音声論的カタ仮名表記

2.1.1. テレビ場面の文字化資料

- (1) ワタシガスンデイルミナミアシガラデワキンタローガトテモユーメーデス (1.50#####) (2) トキンタローワーワタシガスンデイルヤ (0.38#) (3) トコロノーヤマデウマレソダッタトイワレテイテー (2.15#####) (4) ソノタメー (0.36#) (5) ワタシノマチーデワ (0.46#) (6) キンタローマツリガアッテソノオマツリワスゴク (0.98###) (7) セーダイナオマツリトナッテイマス (1.25#####) (8) マターキンタローオモチーフニシタ (0.36#) (9) アイテムモータクサン (0.47#) (10) ウリダサレテイテータトエバーキンタローアメトカ (1.14####) (11) キンタローオドリトカモ (0.56#) (12) アルアリマスシー (0.36#) (13) キンタローノウタトカモタクサンアリマス (2.58#####) (14) エーホカニワタシノスンデイルトコロノイートコロワーミドリガタクサンアルトコロデス (1.40#####) (15) マワリワー (0.51#) (16) イナカーナノデ (1.04####) (17) モリバックリデーミドリガイッパイデーオンセンモアルシートテモシゼンニミチタイトコロニナッテイマス (1.47#####) (18) ホカニワタシノスンデイルトコロデー (1.23#####) (19) イートコロワーオイシーモノガタクサンアルトコロデス (1.11###) (20) オダワラガチカイタメ (0.50#) (21) ヒモノーヤシオカラナド (0.31#) (22) ウミノサンブツガタクサンハイッテキマス

2.1.2. くつろぎ場面の文字化資料

- (1) アタシガスンデルー (0.32#) (2) ミナミアシガラデワスゴイキンタローガユーメーデー (0.88###) (3) ソレデー (0.55#) (4) キンタローワーアタシガスンデルトコロノヤマデウマレタッテユワレテテー (0.91####) (5) デー (1.28#####) (6) ソコデウマレタンダケドーソノヤマデーキンタローワー (0.68###) (7) クマトー (0.38#) (8) スモーシテタッテイワレテルフフ (2.03#####) (9) アタシガスンデルトコロデワキンタローガースゴイユーメーダカラー (0.35#) (10) マツリモアルシー (0.91####) (11) アメトカキンタローノアメトカモウッテルシーオドリモアルシーウタモアル (2.42#####) (12) アトー (0.34#)

(13) ウ (0.38#) (14) ウミワナインダケドーミドリトカー (0.45#) (15) オンセントカーシゼンガタクサンアッテ (0.64###) (16) トッテモイトコロ (2.17#####) (17) ホカニー (0.71##) (18) オイシイモノガタクサンアッテ—ヒモノトカー (0.44#) (19) アト—シオカラトカースッゴイオイシクテマイニチタバテル

2.2. 漢字仮名まじり表記

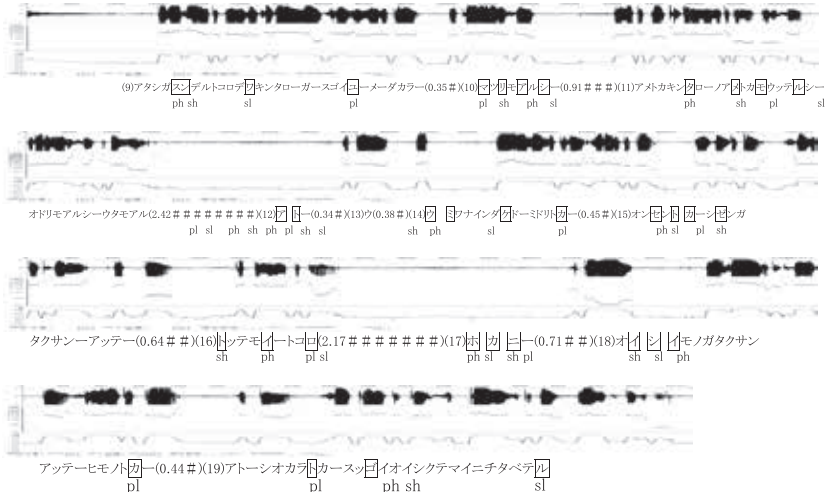
2.2.1. テレビ場面の文字化資料

(1) 私が住んでいる南足柄では、金太郎がとても有名です。(2) と金太郎は一、私が住んでいるや、(3) 所の—山で生まれ育ったと言われていて—、(4) そのため—、(5) 私の町—では (6) 金太郎祭りがあって、そのお祭りはすごく (7) 盛大なお祭りとなっています。(8) また—、金太郎をモチーフにした (9) アイテムも—たくさん (10) 売り出されていて—、例えば—金太郎飴とか、(11) 金太郎踊りとかも (12) あるありますし—、(13) 金太郎の歌とかもたくさんあります。(14) え—他に私の住んでいる所の良い所は—、緑がたくさんあるところです。(15) 周り—は (16) 田舎—なので、(17) 森ばかりで—、緑がいっぱいで—、温泉もあるし—、とても自然に満ちた良い所になっています。(18) 他に私の住んでいるところで (19) 良い所は—、美味しいものがたくさんあるところです。(20) 小田原が近いので、(21) 干物—や塩辛など、(22) 海の産物がたくさん入ってきます。

2.2.2. くつろぎ場面の文字化資料

(1) あたしが住んでる— (2) 南足柄では、すごい金太郎が有名で—、(3) それで—、(4) 金太郎はあたしが住んでる所の山で生まれたって言われてて—、(5) で— (6) そこで生まれたんだけど—、その山で—金太郎は— (7) 熊と— (8) 相撲してたって言われてる。ふふふ。(9) あたしが住んでる—ところでは、金太郎が—すごい有名だから—、(10) 祭りもあるし—、(11) 飴とか金太郎の飴とかも売ってるし—、踊りもあるし—、歌もある。(12) あと—、(13) う (14) 海はないんだけど—、緑とか—、(15) 温泉とか—、自然がたくさん—あって—、(16) とっても良い所。(17) 他に— (18) 美味しいものがたくさんあって—、干物とか—、(19) あと—塩辛とか—すごい美味しくて毎日食べてる。

バラ言語的要素を含む場面別談話資料と音響音声学的・計量言語学的アプローチ—首都圏在住女子大学生を対象として—



4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	30	3.978	7.541	307	101	206	-1	-22	21
2	16	2.214	7.227	301	192	109	-1	-11	10
3	21	3.129	6.711	250	95	155	-5	-15	10
4	4	0.746	5.362	238	210	28	-4	-6	2
5	8	1.423	5.622	275	188	87	-4	-12	8
6	21	2.779	7.557	250	93	157	-2	-16	14
7	15	1.963	7.641	213	190	23	-6	-11	5
8	13	2.456	5.293	275	200	75	-2	-10	8
9	9	1.488	6.215	216	183	33	-6	-22	16
10	20	2.928	6.831	250	91	159	-4	-19	15
11	10	1.665	6.006	235	183	52	-4	-15	11
12	7	1.006	6.958	225	192	33	-7	-19	12
13	18	2.112	8.523	228	179	49	-4	-15	11
14	37	4.447	8.32	290	192	98	-1	-19	18
15	4	0.733	5.457	275	225	50	-2	-6	4
16	6	1.047	5.73	250	200	50	-3	-7	4
17	45	6.132	7.339	301	103	198	-4	-18	14
18	16	1.844	8.677	271	202	69	-2	-8	6
19	22	2.755	7.985	258	188	70	-3	-9	6
20	10	1.288	7.764	285	197	88	-1	-12	11
21	10	2.155	4.64	250	190	60	-2	-10	8
22	19	1.888	10.063	250	105	145	-2	-12	10

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	8	1.043	7.67	320	207	113	-2	-7	5
2	20	2.792	7.163	242	188	54	-5	-17	12
3	3	0.662	4.532	222	207	15	-5	-9	4
4	31	3.572	8.679	246	94	152	-2	-15	12
5	1	0.305	3.279	219	213	6	-5	-16	11
6	21	3.054	6.876	258	195	63	-3	-7	4
7	3	0.675	4.444	242	190	52	-2	-6	4
8	15	1.958	7.661	275	175	100	-3	-10	7
9	26	3.203	8.117	301	202	99	-2	-13	11
10	7	1.076	6.506	246	207	39	-2	-19	17
11	31	4.088	7.583	228	96	132	-4	-11	7
12	2	0.607	3.295	222	210	12	-5	-8	3
13	1	2.056	0.486	246	238	8	-2	-4	2
14	14	0.856	16.355	326	190	136	-1	-13	12
15	17	2.975	5.714	228	107	121	-5	-11	6
16	8	1.009	7.929	216	113	103	-5	-12	7
17	3	0.623	4.815	116	55	61	-2	-11	9
18	19	2.343	8.109	266	190	76	-1	-11	10
19	25	3.477	7.19	262	179	83	-1	-15	14

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	22	16.4091	10.44103	2.22604
	くつろぎ	19	13.4211	10.33503	2.37102
時間	テレビ	22	2.2807	1.29412	.27591
	くつろぎ	19	1.9144	1.23486	.28330
速度	テレビ	22	6.9755	1.34083	.28587
	くつろぎ	19	6.6528	3.17971	.72948
ピッチH	テレビ	22	258.7727	27.57316	5.87862
	くつろぎ	19	246.3684	45.27718	10.38730
ピッチL	テレビ	22	168.1364	45.08753	9.61269
	くつろぎ	19	171.3684	51.16337	11.73768
ピッチ幅	テレビ	22	90.6364	55.70804	11.87699
	くつろぎ	19	75.0000	45.90691	10.53177
音圧H	テレビ	22	-3.1818	1.76302	.37588
	くつろぎ	19	-3.0000	1.56347	.35869
音圧L	テレビ	22	-13.3636	4.96219	1.05794
	くつろぎ	19	-11.3158	3.97286	.91144
音圧幅	テレビ	22	10.1818	4.82687	1.02909
	くつろぎ	19	8.2632	4.16122	.95465

表 4. 両場面における音声的特徴の比較（等分散を仮定しない t 検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	.919	38.247	.364	2.98804	3.25222
時間	.926	38.585	.360	.36631	.39545
速度	.412	23.478	.684	.32276	.78349
ピッチH	1.039	28.841	.307	12.40431	11.93541
ピッチL	-.213	36.261	.832	-3.23206	15.17159
ピッチ幅	.985	38.929	.331	15.63636	15.87391
音圧H	-.350	38.964	.728	-.18182	.51956
音圧L	-1.467	38.803	.151	-2.04785	1.39641
音圧幅	1.367	39.000	.179	1.91866	1.40371

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、テレビ場面においてもくつろぎ場面においても同じ話し方をしている。

10 大阪話者

澤木 柚

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1991年生

0歳～18歳：大阪府吹田市に在住

18歳～：神奈川県川崎市に在住

1.2. 育てた人の出身地

父：大阪府吹田市出身 母：兵庫県尼崎市出身

祖母（母方）：静岡県掛川市（旧・小笠郡）出身

祖母（父方）：三重県亀山市（旧・鈴鹿郡）出身

1.3. 特筆事項

20歳から朗読のボランティアをしている。

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) エー (0.45#) (2) ワタシワーエー (0.55#) (3) ココーノオカナガワノシュッシンデワナクテオーサカノシュッシンナンデスガー (0.55#) (4) ココノカナガワニキテカラソノヒガシトー (0.6##) (5) ニシノソノタベモノノ (0.55#) (6) ブンカノチガイオーシラベテイマシテ (0.55#) (7) マイチバンキョーミブカクッタノガー (0.88###) (8) シガツカラゴガツグライニデル (0.3#) (9) サクラモチッテユー (0.78###) (10) アノー (0.3#) (11) マオハナミトカニ (0.3#) (12) ノトキニタベルオモチノチガイニツイテ (0.3#) (13) アノーハッケンシタンデスガー (0.35#) (14) コチラノカントーノサクラモチワー (0.55#) (15) アー (0.45#) (16) コムギコトーシラタマコオーツ (0.3#) (17) ツカッテ (0.3#) (18) エークレープノヨーニウスクヤイタキジニー (0.3#) (19) マアンコオ (0.6##) (20) クルットハサンデワッフルミタイニシテ (0.35#) (21) デサクラノシオズケノ (0.45#) (22) ハッパオツカッター (1.0####) (23) コオーサクラモチッテシテルンデスガー (0.6##) (24) ニシノーオーサカヤキョートホカノニシニホンノサクラモチワー (0.35#) (25) ドーミョージコトユー (0.5) # (26) オモチヤー (1.3#####) (27) ンー (0.6##) (28) オセキハンヤ (0.35#) (29) ソユツブガヨクミエル (0.35#) (30) コナオツカッター (0.65##) (31) エーナカニーソノーアンコオーイレテオモチミタイニマールイダエンガタノ (0.7##) (32) オモチニシアゲテデー (0.3#) (33) シオズケノオナジヨーナサクラノハオツカッテルンデスネ (0.55#) (34) デソレオーマータベルトーモチモチシテルノデーカントーノ (0.35#) (35) サクラモチトマッタクチガウショッカンニナッテイテ (0.8##) (36) イチオーカントーデモ (0.35#) (37) ソノー (1.0####) (38) スーカントートオナジーソノー (0.6##) (39) クレープミタイナサクラモチワウッテルンデスガー (0.35#) (40) カンサイニイクトーカントーデーウッテイルヨーナソノークレープノヨーナ (0.5#) (41) ワッフルノヨーナサクラモチガウッテナインデスネ (0.4#) (42) ダカラーココニクルマデワー (0.6##) (43) マッタクソノカ

ントーノサクラモチオシラズニーワタシワー (0.7##) (44) マー (0.35#)
(45) イキテキタトユーコトニナリマス

2.1.2. かつろぎ場面

(1) エー (0.35#) (2) ウチワー (0.4#) (3) ココノカナガワヤナクテーオー
ーサカノホーノシュッシンナンヤケドー (0.8###) (4) モトモトケッコ
(0.4#) (5) ソーユータバモノノチガイニムツチャキョーミアッテー (0.7##)
(6) イロイロシラベテテンケドーコナイダイチバンビックリシタンガー
(0.35#) (7) ソノドンベッ (0.6###) (8) テユーアノーウドンノイチバン
ポピュラーナー (0.4#) (9) カップメンノーアジツケガー (0.75###) (10)
ニシトヒガシデマツタクチャウコトニモノッソイビックリシテー (0.5#)
(11) デシラベテミタラー (1.0####) (12) ソノー (0.3#) (13) ダシガ
(0.6###) (14) ツカッテルダシガー (0.5#) (15) カツオトーコンブノーフタ
ツノダシツカットッテー (0.4#) (16) デーイロワケッコーウスメデ (0.45#)
(17) デオアゲオアゲサンモー (0.4#) (18) ドッチモソノー (0.8###) (19)
カタチワオナジナンヤケドー (0.3#) (20) アジツケモタブンウスメナンカ
ナーチョットアマメニ (0.55#) (21) アジツケシテアンネンケドー (0.55#)
(22) コッチノカントーノドンベッワー (0.3#) (23) カツオダケノー (0.4#)
(24) ソノーダシツカットッテー (0.4#) (25) イロガモーノスゴイコクテー
(0.5#) (26) ドッチカトシオッポインカナショーユッポイアジデー (0.55#)
(27) デーオアゲサンニモーチョットネギトカヤクミガノットッテー (0.55#)
(28) モナンカスゴイ (0.3#) (29) オツユサイゴマデノメヘンクライシオコ
クテー (0.35#) (30) タベテミテムツチャビックリシテー (1.2#####) (31)
ナンカホカニモーナンカチャントパッケージニモーニシノホーワウエストノダ
ブリューッテチツチャクカイトアッテー (0.5#) (32) デーダンボールニモ
ニシッテカイトアルラシクテー (0.5#) (33) デカントーヤトー (0.5#)
(34) ヒガシトカーアノーイーストノイッテユーフーニー (0.65###) (35)
ナンカソーユーフーニパッケージシテアルミタイデーナンカシラベテテムツ
チャビックリシタッテユーハナシ

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

(1) えー (2) 私は—えー (3) ここの神奈川の出身ではなくて—大阪の出身なんです— (4) ここの神奈川に来てから—その東と— (5) 西のその食べ物の (6) 文化の違いを—調べていまして— (7) まー一番興味深かったのが— (8) 四月から五月に出る (9) 桜餅って言う— (10) あの— (11) まお花見とかに (12) の時に食べるお餅の違いについて (13) あの—発見したんですが— (14) こちらの関東の桜餅は— (15) あー (16) 小麦粉と—白玉粉を—っ (17) 使って (18) えークレープのように薄く焼いた生地— (19) ま 餡子を (20) くるっと挟んでワッフルみたいにして— (21) で桜の塩漬けの (22) 葉っぱを使って— (23) こー桜餅ってしてるんですが— (24) 西の大阪や京都他の西日本の桜餅は— (25) 道明寺粉という (26) お餅—や— (27) んー (28) お赤飯や (29) そゆ粒がよく見える (30) 粉を使って— (31) えー中に—その—餡子を—入れてお餅みたいに丸い楕円型の (32) お餅に仕上げて—で— (33) 塩漬けの同じような桜の葉を使って—るんですね (34) でそれを—まー食べると—もちもちしてるので—関東の (35) 桜餅と全く違う食感になっていて (36) —応関東でも— (37) その— (38) 関東と同じ—その— (39) クレープみたいな桜餅は売ってるんですが— (40) 関西に行くと—関東で—売っているような—その—クレープのような (41) ワッフルのような桜餅が売ってないんですね— (42) だから—ここに来るまでは— (43) 全くその—関東の桜餅を知らずに—私は— (44) まー (45) 生きてきたということになります。

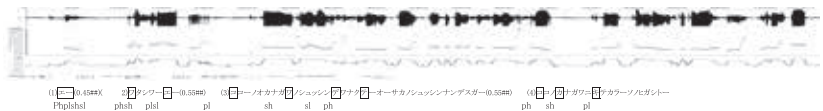
2.2.2. くつろぎ場面

(1) えー (2) ちは— (3) ここの神奈川やなくて—大阪の方の出身なんやけど— (4) もともと結構 (5) そういう食べ物の違いにむっちゃ興味あって— (6) いろいろ調べて—んけど—こないだ一番びっくりしたのが— (7) そのどん兵衛 (8) っていうあの—うどんの—一番ポピュラーな— (9) カップ麺の—味付けが— (10) 西と東で全くちゃうことにも—っ—そいびっくりして— (11) で調べてみたら— (12) その— (13) 出汁が (14) 使ってる出汁が— (15) かつおと昆布の二つの出し使っ— (16) で—色は結構薄めで (17) でおあげさんおあげさんも— (18) どっちもその— (19) 形は同じなんやけど— (20) 味付

けもたぶん薄めなかなか—ちょっと甘めに(21)味付けしてあんねんけど—(22)
 こっちの関東のどん兵衛は—(23)かつおだけの—(24)その—出汁使っとっ
 て—(25)色かも—の凄い濃くて—(26)どっちかと塩っぱいかな醤油っぱ
 い味で—(27)で—おあげさんにも—ちょっとねぎとか薬味が乗っかって—(28)
 もなんか凄い(29)おつゆ最後まで飲めへんくらい塩濃くて—(30)食べてみ
 てむっちゃびっくりして—(31)なんか他にも—なんかちゃんとパッケージに
 も—西の方はウエストのダブリューってちっちゃく書いてあるらしくて—(32)
 で—ダンボールにも西って書いてあるらしくて—(33)で関東やと—(34)東
 とか—あの—イーストのイーっていう風に—(35)なんかそういう風にパッケ
 ージしてあるみたいで—なんか調べててむっちゃびっくりしたっていう話

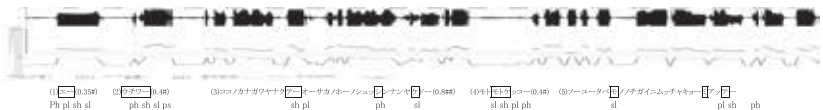
3. 談話音響資料

3.1. TV 場面



〈以下省略〉⁽¹⁾

3.2. くつろぎ場面



〈以下省略〉⁽²⁾

4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	2	0.2	10	197	137	60	-12	-21	-9
2	5	1.2	6	390	152	238	-4	-26	-22
3	19	4.2	79.8	516	98	418	-5	-36	-31
4	19	3.1	58.9	533	94	439	-4	-33	-29
5	10	1.3	13	231	128	103	-4	-32	-28
6	18	2.3	41.4	571	142	429	-2	-25	-23
7	14	2	28	213	74	139	-3	-34	-31
8	14	1.8	25.2	250	68	182	-3	-33	-30
9	8	1.3	10.4	326	59	267	-3	-26	-23
10	3	0.4	1.2	516	172	344	-19	-32	-13
11	8	0.9	7.2	271	72	199	-4	-31	-27
12	18	2.6	46.8	363	94	269	-4	-29	-25
13	13	1.3	16.9	421	132	289	-4	-26	-22
14	16	2.2	35.2	457	137	320	-3	-26	-23
15	2	0.4	0.8	457	258	199	-17	-29	-12
16	14	1.9	26.6	592	150	442	-3	-22	-19
17	3	0.2	0.6	326	192	134	-4	-29	-25
18	20	2.8	56	307	77	230	-3	-21	-18
19	5	0.6	3	280	140	140	-4	-21	-17
20	17	2.4	40.8	500	72	428	-3	-25	-22
21	10	1.8	18	421	170	251	-3	-27	-24
22	7	1.1	7.7	457	88	369	-2	-21	-19
23	17	2	34	533	136	397	-3	-29	-26
24	27	4	108	432	54	378	-4	-31	-27
25	8	1.3	10.4	435	149	286	-2	-23	-21
26	6	1.7	10.2	280	170	110	-4	-19	-15
27	2	0.6	1.2	258	147	111	-10	-11	-1
28	6	0.7	4.2	275	152	123	-4	-21	-17
29	10	1.3	13	253	153	100	-2	-21	-19
30	7	1.1	7.7	516	144	372	-3	-29	-26
31	34	4.9	167	421	60	361	-2	-23	-21
32	11	1.4	15.4	533	177	356	-3	-18	-15
33	26	3.3	85.8	355	74	281	-2	-27	-25
34	27	3.7	99.9	516	133	383	-2	-26	-24
35	21	2.7	56.7	363	55	308	-3	-24	-21
36	11	1.2	13.2	352	160	192	-2	-20	-18
37	3	0.5	1.5	210	126	84	-8	-21	-13
38	14	1.7	23.8	444	164	280	-4	-31	-27
39	21	2.2	46.2	516	72	444	-1	-27	-26
40	34	4.2	143	250	67	183	-2	-26	-24
41	24	2.2	52.8	202	76	126	-3	-29	-26
42	13	1.5	19.5	250	145	105	-2	-16	-14
43	27	3.2	86.4	571	76	495	-2	-26	-24
44	2	0.2	0.4	421	242	179	-18	-31	-13
45	15	1.1	16.5	592	76	516	-4	-26	-22

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号 番	拍数 拍	時間 秒	速度 拍/秒	ピッチH Hz	ピッチL Hz	ピッチ幅 Hz	音圧H dB	音圧L dB	音圧幅 dB
1	2	0.6	1.2	195	150	45	-6	-12	-6
2	4	0.6	2.4	470	192	278	-3	-18	-15
3	29	5.4	157	457	142	315	-2	-25	-23
4	7	1	7	280	111	169	-2	-19	-17
5	20	2.4	48	192	125	67	-4	-21	-17
6	29	2.8	81.2	280	146	134	-1	-19	-18
7	6	0.7	4.2	222	134	88	-2	-21	-19
8	20	1.9	38	347	124	223	-2	-23	-21
9	12	1.7	20.4	258	170	88	-2	-28	-26
10	26	2.9	75.4	421	130	291	-1	-26	-25
11	9	1	9	285	161	124	-1	-13	-12
12	2	0.4	0.8	212	140	72	-10	-20	-10
13	3	0.5	1.5	533	181	352	-2	-16	-14
14	8	0.9	7.2	592	139	453	-2	-17	-15
15	21	3.9	81.9	533	71	462	-1	-21	-20
16	12	1.8	21.6	363	62	301	-1	-22	-21
17	11	1.4	15.4	320	134	186	-1	-22	-21
18	6	0.9	5.4	432	148	284	-5	-26	-21
19	13	1.5	19.5	307	152	155	-1	-30	-29
20	22	2.7	59.4	516	168	348	-2	-19	-17
21	13	1.4	18.2	457	80	377	-1	-23	-22
22	14	1.6	22.4	253	73	180	-2	-22	-20
23	7	1	7	285	168	117	-1	-18	-17
24	12	2	24	290	115	175	-1	-27	-26
25	13	1.5	19.5	592	141	451	-1	-24	-23
26	19	2.4	45.6	592	144	448	-1	-18	-17
27	24	3.8	91.2	592	81	511	-1	-19	-18
28	7	1	7	200	106	94	-3	-24	-21
29	21	3.7	77.7	355	74	281	-1	-21	-20
30	14	1.7	23.8	347	80	267	-3	-27	-24
31	48	6	288	470	68	402	-1	-21	-20
32	23	2.8	64.4	410	67	343	0	-17	-17
33	8	1	8	320	161	159	-1	-12	-11
34	22	2.9	63.8	326	63	263	-2	-16	-14
35	41	5.2	213	372	64	308	-2	-21	-19

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	45	13.5778	8.64052	1.28805
	くつろぎ	35	15.6571	10.56059	1.78507
時間	テレビ	45	1.8378	1.17692	.17544
	くつろぎ	35	2.0857	1.43939	.24330
速度	テレビ	45	34.4378	38.63828	5.75986
	くつろぎ	35	46.5686	62.35352	10.53967
ピッチH	テレビ	45	390.5111	121.66938	18.13740
	くつろぎ	35	373.6000	124.60767	21.06254
ピッチL	テレビ	45	122.5333	48.92648	7.29353
	くつろぎ	35	121.8571	39.27441	6.63859
ピッチ幅	テレビ	45	267.9778	126.98219	18.92939
	くつろぎ	35	251.7429	131.41232	22.21274
音圧H	テレビ	45	-4.5111	4.15945	.62005
	くつろぎ	35	-2.0571	1.84619	.31206
音圧L	テレビ	45	-25.7778	5.17375	.77126
	くつろぎ	35	-20.8000	4.36429	.73770
音圧幅	テレビ	45	-21.2667	6.21362	.92627
	くつろぎ	35	-18.7429	4.82849	.81616

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しない t 検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	-0.945	65.005	0.348	-2.07937	2.20126
時間	-0.827	64.976	0.412	-2.24794	.29996
速度	-1.010	53.644	0.317	-12.13079	12.01085
ピッチH	.608	72.370	0.545	16.91111	27.79561
ピッチL	.069	77.906	0.946	.67619	9.86237
ピッチ幅	.556	71.980	0.580	16.23492	29.18437
音圧H	-3.535	63.814	0.001	-2.45397	.69415
音圧L	-4.664	77.448	0	-4.97778	1.06726
音圧幅	-1.981	78	0.051	-2.52381	1.27376

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率1%水準で、くつろぎ場面の方が高い。

音圧Lは、両場面における有意差が危険率1%水準で、くつろぎ場面の方が大きい。

音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、テレビ場面において、より高い声を出し、高低の抑揚のある話し方をしているといえる。

話者は、くつろぎ場面において、より高い声を出そうとしないで話しており、テレビ場面ではより強弱をつけて話しているといえる。

話者は、くつろぎ場面において、相対的に発話量が多く、より多く話そうとしているといえる。

話者は、くつろぎ場面において、時間をかけてより早口で話しており、テレビ場面において、より高低と強弱の抑揚をつけながらゆっくり話しているといえる。

【注】

- 1、2、今後省略部分の史料提示が望まれるところである。

11 中国福建省話者

兪 宏 娟

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1985年生

0歳～21歳：中国福建省に在住

21歳～現在：日本東京都墨田区に在住

1.2. 育てた人の出身地

父：福建省出身 母：福建省出身

1.3. 特筆事項

21歳から日本語を勉強し始めた

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) コトシノナツヤスミ (0.50#) (2) クガツジューハチニチカラニジューヨ
カマデ (0.35#) (3) イッシューカンオカケテ (0.45#) (4) ワタシタチワニホ
ンゴキョーイクノジッシューオシマシタ (0.62###) (5) ジッシューサキワ (0.73##)
(6) チューゴクノシャンハイノカトーシハンダイガクデス (0.73###) (7) ジッ
シューノアイテワニホンゴガツカオニューガクシタイッシューカングライノシ
ョキューガクシューシャデス (1.14####) (8) ケンガクオシタリ、ジッサイニ
キョーダンニタツテジュギョーオシタリ (0.45#) (9) カイガイノニホンゴキ
ョーイクワドノヨーニオコナツテイルノカオスコシワカルヨーニナリマシタ
(1.22#####) (10) ジッシューワオモニゴゼンチューテオコナイ (0.92####) (11)
ゴゴワジューコードーノジカンデス (0.95####) (12) ジッシューセイタチトイ
ッショニシャンハイノユーメイナカンコーチエイキマシタ (1.01####) (13) ニ
ヒヤクロクジューサンメートルノシャンハイノテレビタワーオノボリマシタ
(0.52#) (14) シャンハイノヤケイオミマシタホントーニキレイデス (1.26#####)
(15) ジュージツシタイッシューカングトオモイマス。

2.1.2. くつろぎ場面

- (1) コトシイチバンタノシーコトトイエバコノマエシヤンハイノダイガクデノニホンゴキョーイクノジツシューノコトダナ (0.86##)
- (2) イッシューカンシカナイケド (0.38#)
- (3) ケンガクシタリジブンガキョーシニナツテジュギョーオシタリマナダコトガオーイカナトオモウ (0.96####)
- (4) キャンパスガオーキクテジテンシャデコードーシテルヒトガオーイ (1.06####)
- (5) ジューコードーノジカンモアルノデ (0.47#)
- (6) ミンナト (0.62##)
- (7) イッシヨニシヤンハイノイロンナトコロエイッタ (1.32#####)
- (8) モチロンオイシイモノモイッパイタベタ (1.12####)
- (9) シヤンハイノテレビタワーオノボツテ (0.57#)
- (10) シヤンハイノヤケイオミタ (1.02####)
- (11) ホントーニキレイデ (2.03#####)
- (12) イッシューカンシカナイケド (1.57#####)
- (13) スゴクタノシクテ

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

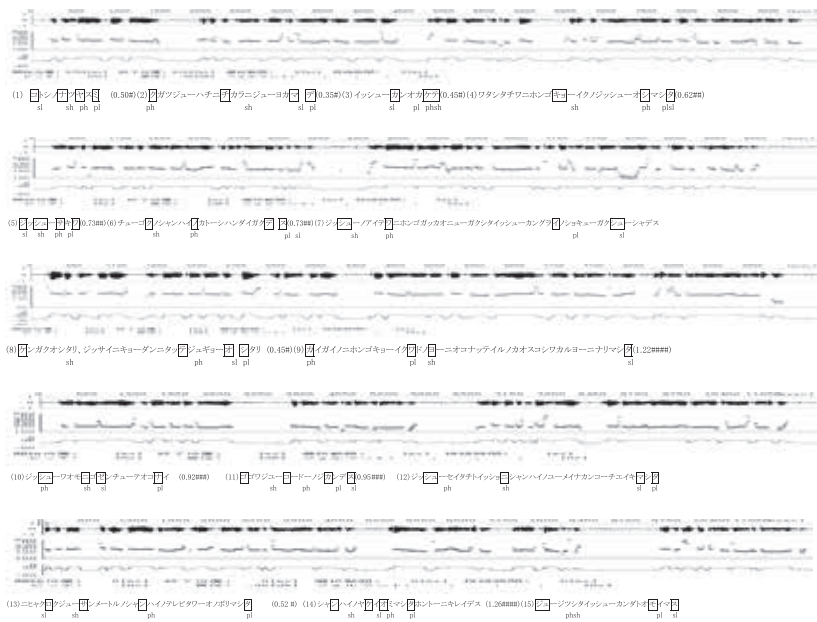
- (1) 今年の夏休み (2) 9月18日から24日まで (3) 一週間をかけて (4) 私たちは日本語教育の実習をしました (5) 実習先は (6) 中国の上海の華東師範大学です (7) 実習の相手日本語学科を入学した一週間ぐらいの初級学習者です (8) 見学をしたり、実際に教壇に立って、授業をしたり (9) 海外の日本語教育はどのように行っているのかを少し分かるようになりました (10) 実習は主に午前中に行い (11) 午後は自由行動の時間です (12) 実習生たちと一緒に上海の有名な観光地へ行きました (13) 二百六十メートルの上海のテレビタワーを登りました (14) 上海の夜景を見ました。本当にきれいです (15) 充実した一週間だと思います。

2.2.2. くつろぎ場面

- (1) 今年一番楽しいことと言えば、この前上海の大学での日本語教育の実習だな (2) 一週間しかないけど (3) 見学したり、自分が教師になって、授業をしたり学んだことが多いかなと思う (4) キャンパスが大きくて、自転車で行動してる人が多い (5) 自由行動の時間もあるので (6) 皆と (7) 一緒に上海のいろんなところへ行った (8) もちろんおいしい物もいっぱい食べた (9) 上海のテレビタワーを登って (10) 上海の夜景を見た (11) 本当にきれいだ (12) 一週間しかないけど (13) すごく楽しくて

3. 談話音響資料

3.1. TV 場面



3.2. かつろぎ場面



4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	9	1.37	6.57	285	216	69	-11	-22	11
2	18	2.47	7.29	266	205	61	-11	-27	16
3	10	1.30	7.69	253	148	105	-11	-23	12
4	24	3.00	8	333	186	147	-11	-28	17
5	7	3.80	1.84	258	216	42	-14	-23	9
6	22	2.79	7.89	250	188	62	-13	-23	10
7	44	5.46	8.06	271	101	170	-10	-27	17
8	28	4.09	6.85	253	200	53	-9	-30	21
9	43	6.03	7.13	258	183	75	-12	-28	16
10	18	11.52	1.56	246	200	46	-9	-26	17
11	16	2.04	7.84	250	190	60	-9	-26	17
12	34	4.88	6.97	271	183	88	-9	-29	20
13	32	4.97	6.44	280	190	90	-10	-30	20
14	23	3.65	6.3	262	177	85	-10	-29	19
15	19	2.41	7.88	246	186	60	-11	-31	20

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	50	7.02	7.12	258	181	77	-11	-21	10
2	12	1.37	8.76	296	231	65	-12	-28	16
3	41	6.32	6.49	258	181	77	-10	-25	15
4	28	4.11	6.81	253	175	78	-9	-20	11
5	16	1.93	8.29	271	195	76	-11	-28	17
6	4	0.91	4.4	242	213	29	-10	-16	6
7	20	3.78	5.29	238	200	38	-10	-22	12
8	18	1.97	9.14	235	181	54	-10	-23	13
9	16	2.24	7.14	275	202	73	-10	-21	11
10	11	1.47	7.48	340	195	145	-11	-24	13
11	9	1.18	7.63	228	186	42	-9	-17	8
12	12	1.62	7.41	271	183	88	-12	-20	8
13	8	1.37	5.84	197	145	52	-11	-22	11

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	15	23.1333	11.35698	2.93236
	くつろぎ	13	18.8462	13.39680	3.71560
時間	テレビ	15	3.9853	2.53641	.65490
	くつろぎ	13	2.7146	1.99974	.55463
速度	テレビ	15	6.5539	2.05591	.53083
	くつろぎ	13	7.0612	1.33709	.37084
ピッチH	テレビ	15	265.4667	22.17742	5.72619
	くつろぎ	13	258.6154	34.90592	9.68116
ピッチL	テレビ	15	184.6000	28.44493	7.34445
	くつろぎ	13	189.8462	20.53796	5.69620
ピッチ幅	テレビ	15	80.8667	36.20550	9.34822
	くつろぎ	13	68.7692	29.19804	8.09808
音圧H	テレビ	15	-10.6667	1.49603	.38627
	くつろぎ	13	-10.4615	.96742	.26831
音圧L	テレビ	15	-26.8000	2.90812	.75087
	くつろぎ	13	-22.0769	3.61620	1.00295
音圧幅	テレビ	15	16.1333	3.88893	1.00412
	くつろぎ	13	11.6154	3.22848	.89542

表 4. 両場面における音声的特徴の比較

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	.906	23.717	.374	4.28718	4.73333
時間	1.481	25.800	.151	1.27072	.85820
速度	-.783	24.259	.441	-.50725	.64754
ピッチH	.609	19.789	.549	6.85128	11.24785
ピッチL	-.564	25.250	.577	-5.24615	9.29450
ピッチ幅	.978	25.888	.337	12.09744	12.36803
音圧H	-.436	24.197	.667	-.20513	.47032
音圧L	-3.770	23.022	.001	-4.72308	1.25289
音圧幅	3.358	25.964	.002	4.51795	1.34537

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられ、くつろぎ
場面の方が大きい。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられ、テレビ場面
の方が大きい。

6. 結論

話者は、テレビ場面において、より小さい声のみとめられ、より声の大きさの
抑揚が認められる傾向がある。

12 韓国ソウル話者 1

梁 善 姫

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1990年生

0～18歳：韓国ソウル特別市

18～20歳：千葉県千葉市

20～現在（21歳）：神奈川県横浜市

1.2. 育てた人の出身地

父：韓国ソウル特別市 母：韓国ソウル特別市

1.3. 特筆事項

18歳から日本語を学ぶ

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

(1) ワタシワニホンニキテカラズットチバデスミマシタ (0.94####) (2) トコロガ (1.76#####) (3) ンーダイガクオ (1.07####) (4) ウーンチバカナガワケン (0.52#) (5) ニアルヨコハマオキメッタコトデ (0.59#) (6) チバカラ (0.43#) (7) ヨンカゲツカンカヨイマシタガ (0.52#) (8) ソレガスゴクツカレテキテヒッコシスルコトニシマシタ (0.91####) (9) シカシ (1.82#####) (10) ウーンイソイデヘヤオサガシタケツカイエーヘヤオーヘヤノ (2.07#####) (11) マワリワナニモナカッタノデ (0.51#) (12) イマワスーパーナドオイクトキワスゴクタイヘンデス (0.95####) (13) チャントシラベレバヨクカッタナートオモッテイマス

2.1.2. くつろぎ場面

(1) ワタシーニホンニキテカラズットチバデスンデタジャン (1.06####) (2) デー (0.41#) (3) ガッコーカヨウノニスゴクタイヘンデ (0.67##) (4) ヨンカゲツカンカヨウタンダケドスゴクタイヘンデー (1.57#####) (5) ヨコハマニ (0.49#) (6) ヒッコシシタノネ (1.13####) (7) デモ (0.40#) (8) アノイソイデヘヤオサグシサガシテタカラ (1.17####) (9) マワリガナンモナクテ (3.36#####) (10) スーパー (0.31#) (11) トカイクノニスゴクタイヘンナノ (0.37#) (12) オモイオモイカラネ (1.75#####) (13) デヤッパリエワチャントサガシテヒッコシタホーガイーカナトオモッテル

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

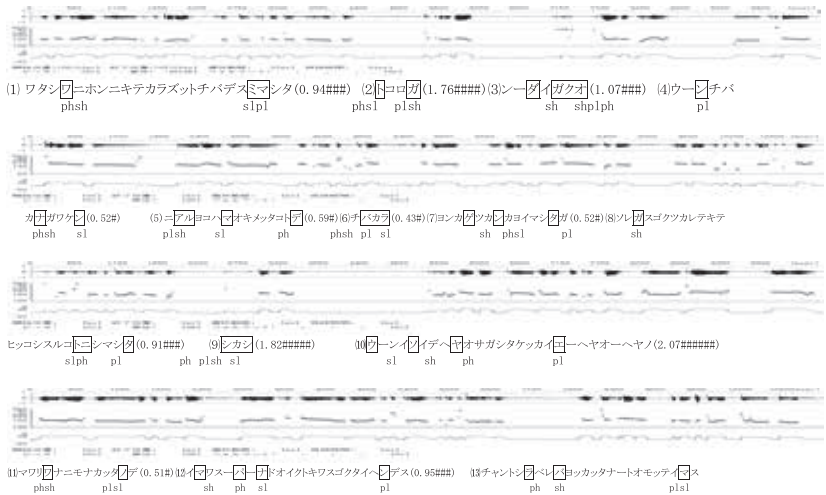
(1) 私は日本に来てからずっと千葉で住みました (2) ところが (3) ンー大学を (4) うーん千葉神奈川県 (5) にある横浜を決めたことで (6) 千葉から (7) 四ヶ月間通いましたが (8) それがすごく疲れてきて引越することにしました (9) しかし (10) うーん急いで部屋を探した結果家部屋を部屋の (11) 周りは何もなかったの(12)今はスーパーなどに行くときはすごく大変です (13) ちゃんと調べればよかったなと思っています

2.2.2. くつろぎ場面

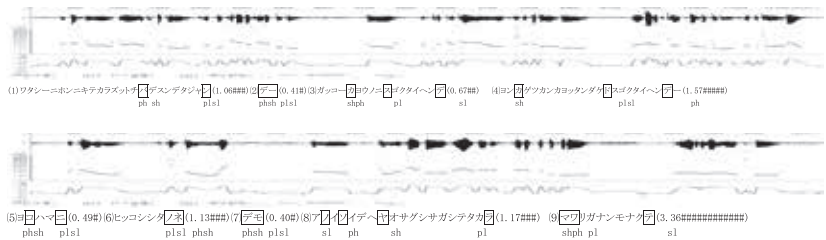
(1) 私日本に来てからずっと千葉で住んでたじゃん (2) で (3) 学校通うのに
 すごく大変で (4) 四ヶ月間通ったんだけどすごく大変で (5) 横浜に (6) 引
 越したのね (7) でも (8) あの急いで部屋をさがし探してたから (9) 周り
 が何もなく (10) スーパー (11) とか行くのにすごく大変なの (12) 重い重
 いからね (13) でやっぱり家はちゃんと探して引っ越したほうがいいかなと思
 ってる

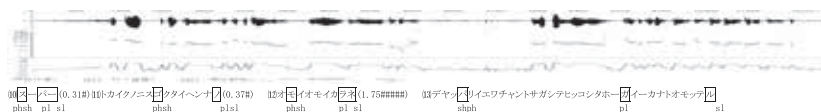
3. 談話音響資料

3.1. テレビ場面



3.2. くつろぎ場面





4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	23	4.6	5	219	163	56	-13	-23	10
2	4	0.8	5	238	149	89	-12	-24	12
3	7	1.4	5	210	158	52	-13	-28	15
4	11	3.1	3.5	205	158	47	-14	-25	11
5	15	2.9	5.2	216	153	63	-13	-25	12
6	4	0.8	5	213	168	45	-14	-21	7
7	14	2.2	6.4	225	158	67	-14	-22	8
8	25	4.4	5.7	207	144	63	-16	-22	6
9	3	0.8	3.8	219	200	19	-15	-20	5
10	27	4.8	5.6	246	179	67	-10	-24	14
11	12	1.9	6.3	205	158	47	-13	-22	9
12	24	4	6	225	153	72	-14	-21	7
13	24	3.5	6.9	216	148	68	-14	-22	8

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	25	4.3	5.8	222	145	77	-11	-24	13
2	2	1	2	172	155	17	-16	-21	5
3	17	2.9	5.9	326	146	180	-12	-20	8
4	24	3.2	7.5	213	142	71	-6	-22	16
5	5	1	5	207	155	52	-11	-20	9
6	8	1.1	7.3	271	145	126	-10	-24	14
7	2	0.5	4	188	170	18	-14	-21	7
8	19	3	6.3	253	148	105	-8	-21	13
9	10	1.6	6.3	179	146	33	-11	-20	9
10	4	0.5	8	216	183	33	-11	-12	1
11	15	2	7.5	219	133	86	-13	-23	10
12	9	1.8	5	186	101	85	-12	-23	11
13	34	4.1	8.3	186	146	40	-9	-23	14

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	13	14.8462	8.87737	2.46214
	くつろぎ	13	13.3846	9.98781	2.77012
時間	テレビ	13	2.7077	1.49581	.41486
	くつろぎ	13	2.0769	1.30330	.36147
速度	テレビ	13	5.3319	.96449	.26750
	くつろぎ	13	6.0634	1.76897	.49062
ピッチH	テレビ	13	218.7692	12.35687	3.42718
	くつろぎ	13	218.3077	43.25195	11.99593
ピッチL	テレビ	13	160.6923	14.89622	4.13147
	くつろぎ	13	147.3077	18.93139	5.25062
ピッチ幅	テレビ	13	58.0769	16.93350	4.69651
	くつろぎ	13	71.0000	46.95210	13.02217
音圧H	テレビ	13	-13.4615	1.45002	.40216
	くつろぎ	13	-11.0769	2.56455	.71128
音圧L	テレビ	13	-23.0000	2.16025	.59914
	くつろぎ	13	-21.0769	3.09466	.85830
音圧幅	テレビ	13	9.5385	3.09880	.85945
	くつろぎ	13	10.0000	4.16333	1.15470

表 4. 両場面における音声的特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	0.394	23.674	0.697	1.46154	3.70617
時間	1.146	23.558	0.263	0.63077	0.55025
速度	-1.309	18.555	0.206	-.73158	0.55881
ピッチH	0.037	13.946	0.971	0.46154	12.47589
ピッチL	2.003	22.742	0.057	13.38462	6.68117
ピッチ幅	-0.934	15.070	0.365	-12.92308	13.84320
音圧H	-2.918	18.961	0.009	-2.38462	0.81710
音圧L	-1.837	21.451	0.080	-1.92308	1.04674
音圧幅	-0.321	22.174	0.751	-0.46154	1.43944

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

音圧Hは、両場面における有意差が危険率1%水準でくつろぎ場面の方が大きい。

音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、テレビ場面において、より大きい声を出しているといえる。

13 韓国ソウル話者2

呉 賢 貞

1. 話者言語歴

1.1. 話者プロフィール

1988年生

0歳～19歳：韓国ソウル市に在住

19歳～21歳：日本東京都に在住

21歳～ 日本神奈川県横浜市在住

1.2. 育てた人の出身地

父：ソウル出身 母：ソウル出身

1.3. 特筆事項

19歳から日本語を5年間勉強しました。

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

- (1) コドモノトキニーウミニカゾクトイッショニアソビニイタコトガアリマス (0.84###)
- (2) シマダッタノデーフネニノラナキャイケナクナッテミンナトイッショニノリマシタ (0.99####)
- (3) シカシハジメテフネニノッタノデ (0.57#)
- (4) フナヨイオシテシマイマシタ (0.47#)
- (5) ソレデウミニツクマエニ (0.57#)
- (6) ツカレテシマッテアマリキブンガヨクアリマセンデシタ (1.61#####)
- (7) イチジカーンゴシマニツイテモアソベルナートモッタノニ (0.92####)
- (8) ホテルガクルマニノッテイチジカンモイカナクテワイケナイキヨリダッタノデ (0.41#)
- (9) チーサイクルマニカゾクゼンイントノリマシタ (0.71###)
- (10) フナヨイデモージェューブンツカレターンデスガクルママデノルコトニナッテ (0.38#)
- (11) ウミニツクマエニータオレソーデシタ (0.75###)
- (12) ホテルニイッテウミニアソビニ (0.53#)
- (13) イタノデスガゼンゼンタノシクアリマセンデシタ

2.1.2. くつろぎ場面

- (1) アノネーコトモノトキニネー (0.76###)
- (2) ウミニカゾクトイッショニアソビニイッタノ (0.77###)
- (3) デシマダッタノデー (0.52#)
- (4) フネニノラナキャイケナクナッテミタイデーミンナトイッショニノッタノ (0.76###)
- (5) デモネハジメテフネノッタカラフナヨイシテシマッテソレデウミニツクマエニ (0.40#)
- (6) モーツカレテシマッテアマリキブンガヨクナカッタノ (1.69#####)
- (7) アートイチジカンゴ (0.91####)
- (8) タツカカナ (0.62###)
- (9) シマニツイテモアソベルナートモッタノニ (0.40#)
- (10) ホテルガクルマニノッテイチジカンモイカナイイケナクテワイケナイキヨリダッタカラ (0.49#)
- (11) クルマニカゾクゼーインテノッタノ (1.05####)
- (12) デモイイキグルシクテモサイアクダッタ (0.71###)
- (13) フナヨイデモージェューブンツカレタンダケドールマ (0.54#)
- (14) デノルクルマニノルコトニナッテ (0.93####)
- (15) ウミニツクマエニモータオレソーダッタノ (0.50#)
- (16) デホテルニイッテモゼンゼンタノシクナクテウミニイッテモ (1.02####)
- (17) アツクテ (1.11####)
- (18) モー (0.50#)
- (19) ホテルニカエッテシマッテ

2.2. 漢字仮名表記

2.2.1. テレビ場面

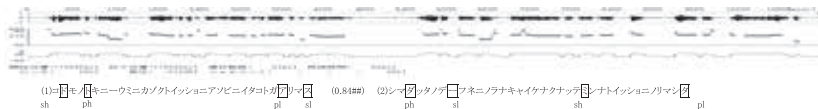
(1) 子どもの時に海に家族と一緒に遊びに行ったことがあります。(2) 島だったので、船に乗らなきゃ行けなくなって、皆と一緒に乗りました。(3) しかし、初めて船に乗ったので、(4) 船酔いをしてしまいました。(5) それで、海につく前に(6) 疲れてしまって、あまり気分がよくありませんでした。(7) 一時間後、島についてもう遊べるな—と思ったのに、(8) ホテルが車に乗って一時間も行かなくてはいけない距離だったので(9) 小さい車に家族全員と乗りました。(10) 船酔いでもう十分疲れたんですが、車まで乗ることになって(11) 海に着く前に倒れそうでした。(12) ホテルに行って海に遊びに(13) 行ったのですが、全然楽しくありませんでした。

2.2.2. くつろぎ場面

(1) あのねー、子どもの時にね(2) 海に家族と一緒に遊びに行っただの。(3) で、島だったので(4) 船に乗らなきゃ行けなくなったみたいで皆と一緒に乗ったの。(5) でもね、初めて船乗ったから船酔いしてしまって、それで海に着く前に(6) もう疲れてしまってあまり気分が良くなかったの。(7) あーと、一時間後(8) たったかな(9) 島に着いてもう遊べるな—と思ったのに(10) ホテルが車に乗って一時間も行けない…行けなくてはいけない距離だったから(11) 車に家族全員で乗ったの。(12) でも息苦しくて最悪だった。(13) 船酔いでもう十分疲れたんだけど、車(14) で乗る、車に乗ることになって(15) 海に着く前にもう倒れそうだったの。(16) で、ホテルに行っても全然楽しくなくて、海に行っても(17) 熱くて、(18) もう(19) ホテルに帰ってしまった。

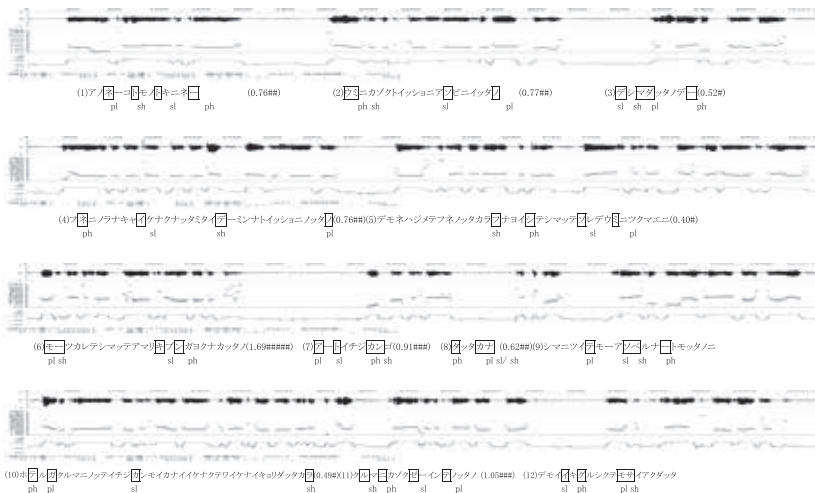
3. 談話音響資料

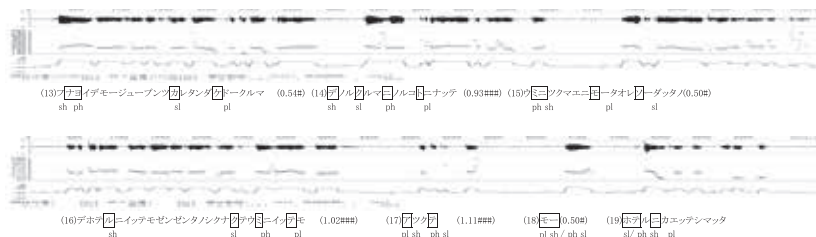
3.1. テレビ場面





3.2. くつろぎ場面





4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声の特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	32	4.48	7.14	333	195	138	-9	-25	16
2	35	5.87	5.96	301	91	210	-8	-19	11
3	15	2.86	5.24	275	114	161	-10	-21	11
4	13	1.57	8.28	280	222	58	-11	-23	12
5	11	1.78	6.18	285	133	152	-11	-22	11
6	25	3.72	6.72	296	123	173	-10	-20	10
7	27	4.48	6.03	285	219	66	-10	-18	8
8	34	4.35	7.82	285	108	177	-8	-22	14
9	21	2.97	7.07	333	200	133	-14	-30	16
10	33	4.54	7.27	290	125	165	-9	-26	17
11	17	2.86	5.94	290	202	88	-12	-26	14
12	14	2.34	5.98	280	188	92	-15	-20	5
13	22	2.83	7.77	238	205	33	-11	-20	9

表2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	13	1.82	7.14	271	107	164	-12	-32	20
2	19	2.47	7.69	347	179	168	-11	-24	13
3	9	1.59	5.66	307	155	152	-11	-21	10
4	31	4.35	7.13	301	210	91	-11	-23	12
5	35	5.89	5.94	301	225	76	-9	-25	16
6	24	3.42	7.02	410	228	182	-12	-25	13
7	9	1.67	5.39	280	105	175	-15	-20	5
8	5	0.82	6.1	285	188	97	-14	-23	9
9	20	3.08	6.49	301	116	185	-12	-23	11
10	38	4.57	8.32	444	210	234	-12	-23	11
11	16	2.23	7.17	280	205	75	-11	-27	16
12	18	2.86	6.29	290	202	88	-12	-28	16
13	23	3.45	6.67	307	113	194	-9	-27	18
14	15	2.71	5.54	296	213	83	-10	-23	13
15	19	2.81	6.76	285	205	80	-11	-27	16
16	27	4.27	6.32	275	216	59	-13	-24	11
17	4	1.44	2.78	238	231	7	-17	-23	6
18	2	0.62	3.23	320	242	78	-12	-18	6
19	12	1.95	6.15	271	156	115	-10	-30	20

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	13	23.0000	8.64099	2.39658
	くつろぎ	19	17.8421	10.17220	2.33366
時間	テレビ	13	3.4346	1.25541	.34819
	くつろぎ	19	2.7379	1.36317	.31273
速度	テレビ	13	6.7241	.91365	.25340
	くつろぎ	19	6.1995	1.34860	.30939
ピッチH	テレビ	13	290.0769	24.25373	6.72678
	くつろぎ	19	305.7368	48.55563	11.13943
ピッチL	テレビ	13	163.4615	47.84631	13.27018
	くつろぎ	19	184.5263	45.40481	10.41658
ピッチ幅	テレビ	13	126.6154	53.96687	14.96772
	くつろぎ	19	121.2105	58.88084	13.50819
音圧H	テレビ	13	-10.6154	2.10311	.58330
	くつろぎ	19	-11.7895	1.96013	.44968
音圧L	テレビ	13	-22.4615	3.43063	.95149
	くつろぎ	19	-24.5263	3.38901	.77749
音圧幅	テレビ	13	11.8462	3.48440	.96640
	くつろぎ	19	12.7368	4.45773	1.02267

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しないt検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	1.542	28.477	.134	5.15789	3.34508
時間	1.489	27.318	.148	.69672	.46801
速度	1.312	30.000	.199	.52467	.39992
ピッチH	-1.203	27.947	.239	-15.65992	13.01293
ピッチL	-1.249	25.013	.223	-21.06478	16.87017
ピッチ幅	.268	27.393	.791	5.40486	20.16194
音圧H	1.594	24.689	.124	1.17409	.73651
音圧L	1.680	25.728	.105	2.06478	1.22875
音圧幅	-.633	29.370	.532	-8.9069	1.40705

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5% 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、両場面において同じ発話をしている。

14 韓国群山話者

朴スミン

1. 言語歴

1.1. 話者プロフィール

1990年生

0～2歳：東京都港区

3～17歳：韓国・群山市

18～20歳：東京都中央区

20～現在：東京都江東区

1.2. 育ててくれた人の出身地

父：東京都 母：韓国・群山市

1.3. 特筆事項

18歳から日本語を学ぶ

2. 談話文字化資料

2.1. 音韻論的カタカナ表記

2.1.1. テレビ場面

(1) ワタシワイマ (0.367#) (2) バイトオフタツヤッテイマス (0.833##) (3) ソレワーリヨコニイクタメノオカネオカセグタメデス (2.023#####) (4) イマバイトヲフタツヤッテイルンデスケドー (0.347#) (5) ヒトツワー (0.915###) (6) スタバックスコヒーデー (0.374#) (7) モーヒトツツワー (0.667##) (8) カイシャデハトライテイマス (0.901###) (9) デモイマチョットフタツオヤルノニムリガアッテー (0.697##) (10) ヒトツオヤメル (0.513#) (11) キデス (1.487#####) (12) カイシャオヤメヨーカトオモッテルンデスケドー (1.028###) (13) カイシャワチョットバイトナノニバイトノヒトニセイシャインミタイニハトラカセルノデ (0.417#) (14) イマ (0.335#) (15) ヤメヨーシテイマス (1.606#####) (16) ハヤクオカネオタメテー (0.692##) (17) リヨコニキタイデス

2.1.2. くつろぎ場面

(1) ワタシイマバイトフタツヤッテルンダケドー (0.882##) (2) チョットヒトツツヤメヨーカトオモッテー (0.704##) (3) イマ (0.596#) (4) スタバト (1.756#####) (5) カイシャヤッテルジャンデモカイシャガ (0.393#) (6) チョット (1.560#####) (7) バイトナノニー (0.556#) (8) チョットオソクマデヤラシタリー セーシャインミタイニシゴトヤラシテー (0.523#) (9) チョットツカレタカラーヤメヨーカトオモッテー (0.724##) (10) モーソノー (1.280#####) (11) カイシャノ (0.404#) (12) カチョ (0.358#) (13) ガカンコクジンナンダケドー (0.531#) (14) スゴクウザイヒトナノーフフフフナンカ (1.038###) (15) イッツモー (0.449#) (16) ワルグチバッカリシテー (1.312#####) (17) アンマリイヒトジャンイカラー (0.428#) (18) ハヤクイッテ (0.756##) (19) ヤメタイ (0.584#) (20) デモオカネ (1.418#####) (21) リヨコイクタメニ (0.358#) (22) オカネカセ (0.958###) (23) ガナキヤイケナイカラー (0.865##) (24) イマ (0.729##) (25) チョットドーシヨカナートオモッテル (1.214#####) (26) ン (2.217#####) (27) トリアエズハヤクリヨコイキタイ

2.2. 漢字仮名交じり表記

2.2.1. テレビ場面

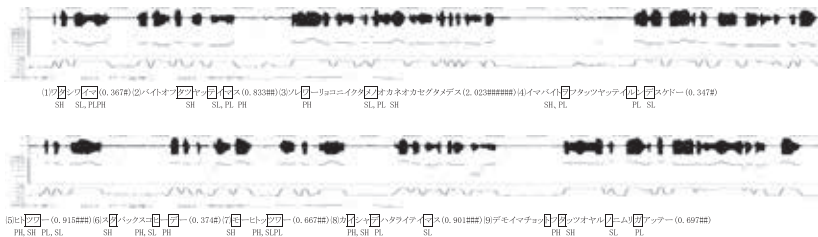
(1) 私は今、(2) バイトを二つやっています。(3) それは旅行に行くお金を稼ぐためです。(4) 今バイト二つやっているんですけど、(5) 一つは(6) スターバックスコーヒーで(7) もう一つは(8) 会社で働いています。(9) でも、今ちょっと二つをやるのに無理があって、(10) 一つをやめる(11) 気です。(12) 会社を辞めようかと思っているんですけど、(13) 会社はちょっとバイトなのにバイトの人に正社員みたいに働かせるので(14) 今(15) 辞めようとしています。(16) 早くお金を貯めて(17) 旅行に行きたいです。

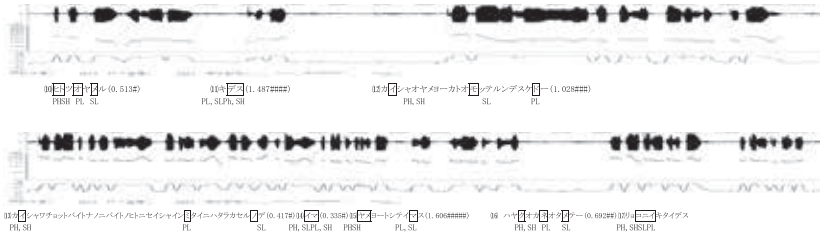
2.2.2. くつろぎ場面

(1) 私今、バイト二つやってるんだけど、(2) ちょっと一つ辞めようかと思って、(3) 今(4) スタバと(5) 会社やってるじゃん、会社が(6) ちょっと(7) バイトなのに(8) ちょっと遅くまでやらしたり、正社員みたいに仕事やらして、(9) ちょっと疲れたから辞めようかと思って。(10) もうその(11) 会社の(12) 課長(13) が韓国人なんだけど(14) すごくうざい人なの。なんか(15) いつも(16) 悪口ばかりして(17) あんまりいい人じゃないから(18) 早く言って(19) 辞めたい。(20) でも、お金、(21) 旅行行くために(22) お金稼(23) がなきゃいけないから(24) 今(25) ちょっとどうしようかなと思ってる。(26) ん。(27) とりあえず早く旅行行きたい。

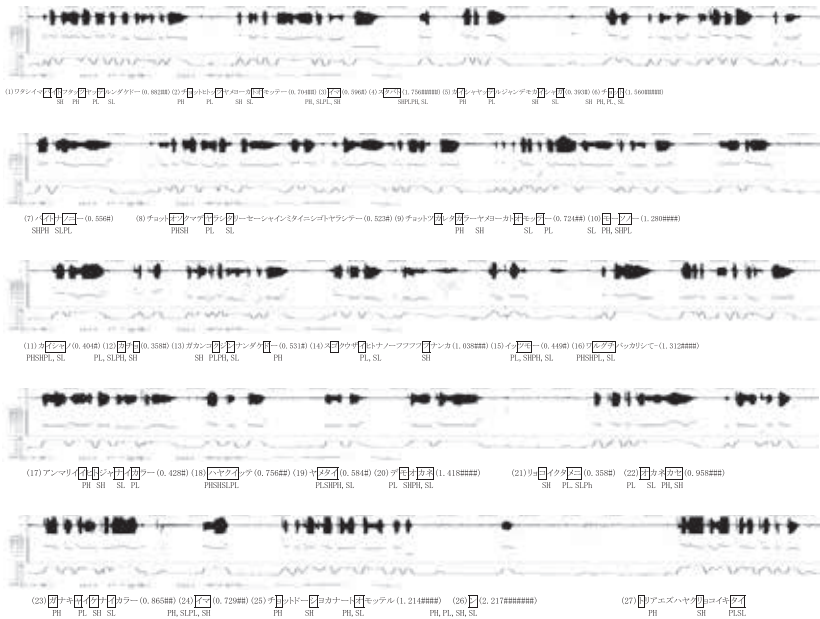
3. 談話音響資料

3.1. TV 場面





3.2. くつろぎ場面



4. 分析

表1. テレビ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	6	0.8	7.5	253	200	53	-6	-12	6
2	13	1.5	8.67	242	186	56	-5	-16	11
3	23	3	7.67	275	202	73	-5	-10	5
4	20	3	6.67	266	188	78	-4	-7	3
5	5	0.7	7.14	242	195	47	-7	-11	4
6	11	1.1	10	246	195	51	-5	-12	7
7	8	0.9	8.89	258	195	63	-7	-12	5
8	12	1.4	8.57	258	186	72	-5	-15	10
9	23	3.2	7.19	271	192	79	-3	-13	10
10	7	1.3	5.38	253	183	70	-5	-12	7
11	3	0.4	7.5	238	207	31	-8	-10	2
12	21	3.1	6.77	296	190	106	-3	-12	9
13	37	6.1	6.07	290	183	107	-4	-13	9
14	2	0.3	6.67	213	173	40	-9	-12	3
15	10	1.2	8.33	205	175	30	-7	-15	8
16	11	1.7	6.47	285	195	90	-3	-13	10
17	9	1.1	8.18	219	179	40	-5	-11	6

表 2. くつろぎ場面における句ごとの音声的特徴

句番号	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧H	音圧L	音圧幅
番	拍	秒	拍/秒	Hz	Hz	Hz	dB	dB	dB
1	21	2.6	8.08	238	179	59	-4	-15	11
2	18	2.6	6.92	242	183	59	-6	-19	13
3	2	0.2	10	219	207	12	-8	-10	2
4	4	0.8	5	258	190	68	-5	-13	8
5	15	2.6	5.77	246	188	58	-4	-12	8
6	3	0.5	6	258	175	83	-10	-16	6
7	7	1.1	6.36	216	177	39	-6	-16	10
8	31	4.6	6.74	235	161	74	-6	-12	6
9	21	2.6	8.08	202	181	21	-6	-16	10
10	5	0.8	6.25	235	181	54	-8	-12	4
11	4	0.8	5	258	202	56	-6	-12	6
12	2	0.4	5	347	253	94	-5	-10	5
13	13	1.4	9.29	285	175	110	-4	-16	12
14	19	2.8	6.79	238	175	63	-1	-14	13
15	5	0.8	6.25	231	210	21	-5	-11	6
16	11	1.6	6.88	213	183	30	-4	-11	7
17	14	1.7	8.24	219	183	36	-6	-12	6
18	6	0.9	6.67	225	186	39	-7	-12	5
19	4	0.5	8	242	186	56	-11	-15	4
20	5	1	5	238	183	55	-7	-13	6
21	7	1.3	5.38	242	200	42	-5	-13	8
22	5	0.9	5.56	207	186	21	-7	-16	9
23	10	1.4	7.14	225	173	52	-5	-10	5
24	2	0.4	5	216	179	37	-7	-10	3
25	16	1.8	8.89	216	173	43	-3	-15	12
26	1	0.2	5	210	183	27	-11	-16	5
27	14	1.7	8.24	253	170	83	-3	-11	8

表 3. 両場面における句ごとの音声的特徴の記述統計量

音声特徴	場面	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
拍数	テレビ	17	13.0000	9.07607	2.20127
	くつろぎ	27	9.8148	7.58053	1.45887
時間	テレビ	17	1.8118	1.45983	.35406
	くつろぎ	27	1.4074	1.01978	.19626
速度	テレビ	17	7.5099	1.16207	.28184
	くつろぎ	27	6.7224	1.45563	.28014
ピッチH	テレビ	17	253.5294	26.02911	6.31299
	くつろぎ	27	237.5556	29.00044	5.58114
ピッチL	テレビ	17	189.6471	9.36710	2.27186
	くつろぎ	27	186.0000	17.35822	3.34059
ピッチ幅	テレビ	17	63.8824	23.62700	5.73039
	くつろぎ	27	51.5556	23.75894	4.57241
音圧H	テレビ	17	-5.3529	1.76569	.42824
	くつろぎ	27	-5.9259	2.33577	.44952
音圧L	テレビ	17	-12.1176	2.11785	.51365
	くつろぎ	27	-13.2593	2.44308	.47017
音圧幅	テレビ	17	6.7647	2.81801	.68347
	くつろぎ	27	7.3333	3.05085	.58714

表 4. 両場面における音声特徴の比較（等分散を仮定しない t 検定）結果

音声特徴	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の 差	差の 標準誤差
拍数	1.206	29.625	.237	3.18519	2.64081
時間	.999	25.841	.327	.40436	.40482
速度	1.982	39.503	.055	.78746	.39738
ピッチH	1.896	36.910	.066	15.97386	8.42632
ピッチL	.903	41.267	.372	3.64706	4.03991
ピッチ幅	1.681	34.303	.102	12.32680	7.33105
音圧H	.923	40.458	.362	.57298	.62085
音圧L	1.639	37.740	.109	1.14161	.69635
音圧幅	-.631	36.198	.532	-.56863	.90103

5. 考察

各句について、次のようなことが言える。

拍数は、両場面における有意差が危険率 5 % 水準でもみとめられない。

時間は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
速度は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチHは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチLは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
ピッチ幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Hは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧Lは、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。
音圧幅は、両場面における有意差が危険率5%水準でもみとめられない。

6. 結論

話者は、音声特徴に関してはくつろぎ場面においても、テレビ場面においても同じ発話をしている。